

文化局

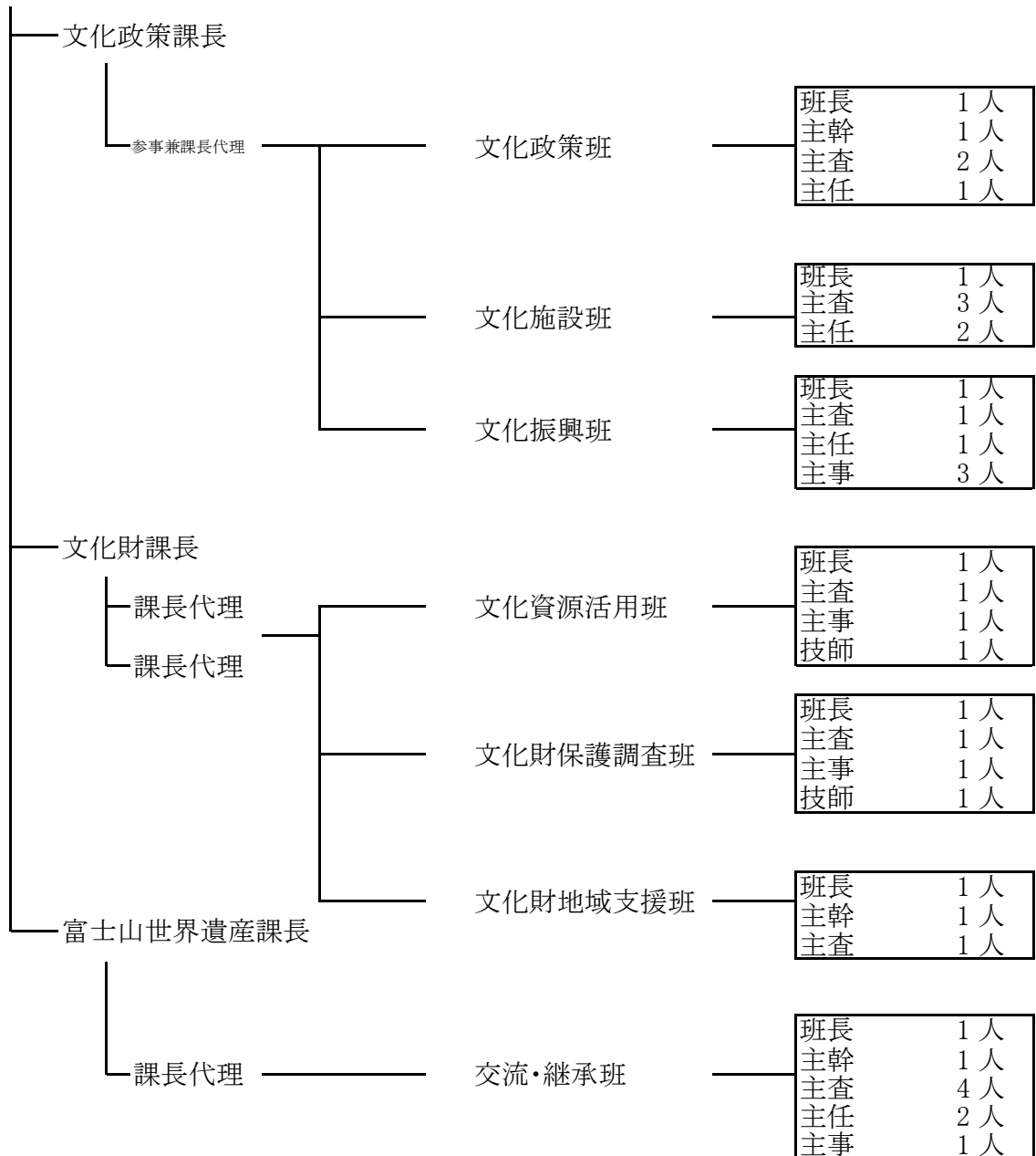
目 次

1 事務事業の概要	1
文化局組織図	1
文化政策課	2
文化財課	19
富士山世界遺産課	30
グランシップの利用状況	40
工事発注状況調	41
入札状況調	42
2 事業の根拠法令調	43
3 職員調	44
4 職員の年齢調	47
5 健康管理	48
6 職員配置調	49
7 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	50
8 預金調	51
9 郵券等受払調	52
10 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	53
11 委託料に関する調	54
12 補助金支出調	62
13 負担金支出調	66
14 建築工事調	67
15 補助工事調	69
16 公有財産調	71
17 出資金調	72
18 基金の管理状況調	74
19 借地借家等調	75
20 行政財産貸付・使用許可調	77
21 備品・図書調	78
22 主要備品調	80

事務事業の概要

【文化局】 <組織図>

文化局長



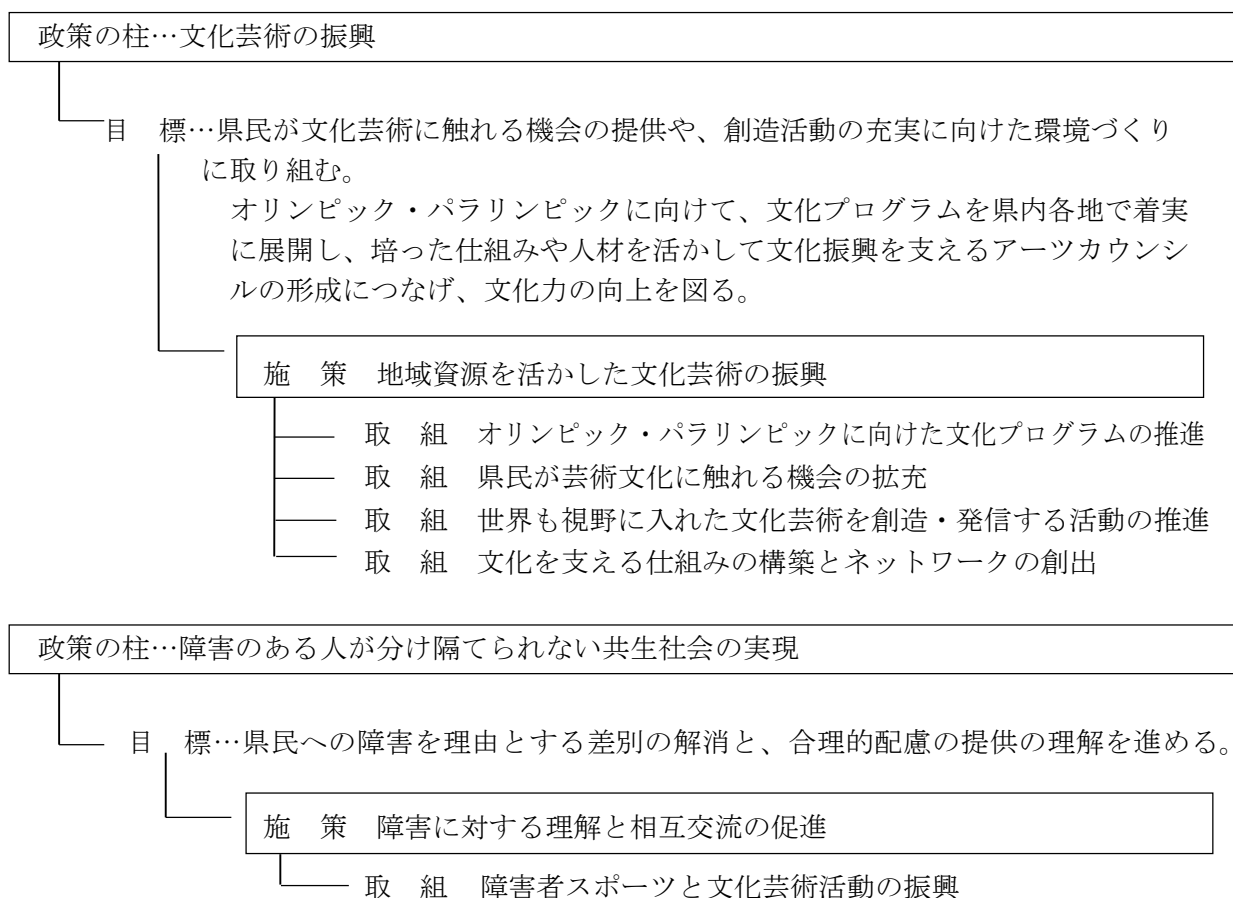
職員数 計 45 人

(会計年度任用職員職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	2人

I 文化政策課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムの推進

ア オリンピック・パラリンピック文化プログラム推進事業費 51,438,104円 県

(ア) オリンピック・パラリンピック文化プログラム—全国的プログラムの実施

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施する「東京2020NIPPONフェスティバル」のうち、自治体等と連携し行う「共催プログラム」としてプログラムを実施した。

団体：ふじのくに野外芸術フェスタ2021静岡実行委員会

名称：ふじのくに野外芸術フェスタ2021静岡

宮城聡演出SPAC公演『アンティゴネ』

会場：駿府城公園

(イ) オリンピック・パラリンピック文化プログラム—県域プログラムの実施

東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間に合わせて静岡県文化プログラム推進委員会が企画する、県域プログラムを実施した。

No.	団 体	名 称 等	会 場
1	ふじのくにものがたり実行委員会	舞踊と音楽と演劇の祭典 「ふじのくにものがたり」	静岡市
2	公益財団法人静岡県文化財団	ふじのくに伝統芸能フェスティバル	静岡市
3	公益財団法人静岡県舞台芸術センター	S P A C 「忠臣蔵2021」	静岡市
4	ふじのくに各流大茶会実行委員会	ふじのくに各流大茶会	島田市

(ウ) オリンピック・パラリンピック文化プログラム—地域密着プログラムの実施

まちづくり、福祉、教育、観光、産業など社会の様々な分野との連携を目指したプログラムの支援を通じ、地域資源の顕在化や新たな担い手の発掘が促進され、文化芸術に親しむ人の裾野の拡大や地域の活性化につながっており、当プログラムで培った支援ノウハウを令和3年1月、静岡県文化財団内に設置された「アーツカウンシルしずおか」に継承した。

令和3年度はアーツカウンシルしずおかが「文化芸術による地域振興プログラム」を公募し、専門家による伴走支援及び助成金による支援を実施した。

(エ) 東京2020オリンピック・パラリンピックとの連携

東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベントに、文化プログラム採択団体等が出演し、オリンピック・パラリンピックを「文化の祭典」として盛り上げた。

No.	イベント	団 体	演 目
1	東京2020オリンピック聖火リレー セレブレーション (静岡市会場)	川根本町伝統文化保存会 (川根本町)	赤石太鼓保存会による太鼓演奏
2	東京2020ライブサイト (御殿場市)	しゃぎりフェスティバル実行委員会 (三島市)	三島の伝統芸能「しゃぎり」の披露
3	東京2020パラリンピック聖火リレー 出立式 (浜松市)	静岡県立横須賀高等学校郷土芸能部 (掛川市)	県指定無形民俗文化財である「三社祭礼囃子」の披露

(オ) 静岡県文化プログラムの広報

令和3年5月から展開された主要なプログラムの実施に向けて各種広報を展開した。本県出身著名人若月佑美を広報メッセージに起用し幅広い層への訴求を図ったほか、テレビ番組、SNS、ウェブサイト等複数の媒体や、リーフレット等の紙媒体を活用し、文化プログラムの周知を図った。

(カ) 静岡県文化プログラム成果報告書の発行

静岡県文化プログラムの5年あまりにわたる成果をまとめた報告書を発行した。報告書は関係機関に配布するとともに、ウェブサイトに掲載し、文化プログラムの成果を広く周知した。

イ 重 アーツカウンシル運営事業費助成

131,775,363円 県

[内 補助金 131,775,363円]

文化プログラムの実績を踏まえ、文化芸術の力を活用して地域社会の活性化を目指す県民主体の活動を支援し、創造的な地域づくりに貢献するため、文化プログラム推進委員会事務局を母体に、令和3年1月公益財団法人静岡県文化財団内に「アーツカウンシルしずおか」を設置し、令和3年4月の本格稼働に向けた準備を実施した。

(ア) 主な業務

項目	内容
住民主体の地域資源の活用や社会課題に対応した住民主体の創造的な取組（以下、「アートプロジェクト」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ○助成、伴走支援 ○アートプロジェクトの担い手の発掘 ○先導的な事業の試行
コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ○相談窓口 ○セミナー、講演会などの開催 ○企業・団体・大学・自治体とのネットワークづくり ○アーティストとのマッチング
調査研究・政策提言	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源・文化活動の調査研究 ○自治体、文化団体などへの助言・提言

(イ) 実施体制

時期	設置場所	体制
令和3年1月～3月	県庁東館10階	アーツカウンシル長以下3名 うちプログラム・ディレクターを1名配置
令和3年4月～	グランシップ1階	アーツカウンシル長以下11名 うちプログラム・ディレクター、プログラム・コーディネーターを5名配置

※アーツカウンシル長には、加藤種男氏（静岡県文化プログラムチーフ・オペレーティング・ディレクター）が就任

(ウ) 文化芸術による地域振興プログラム

社会の様々な分野のアートプロジェクトの担い手（以下、「住民プロデューサー」という。）がプロデューサーとなる、アートプロジェクトを「地域はばたき支援」、「地域かがやき支援」及び「地域はじまり支援」の3分野において募集（応募35件）を行い、22件のプログラムを採択した。採択したプログラムについて、経費の一部を助成するとともに、プログラム・ディレクター、コーディネーターが団体のニーズに応じた助言等の支援を随時行い、令和4年3月には成果報告会を開催した。報告会では、各プログラムの実施状況や成果、課題等について実施団体が発表するとともに、グループ毎に設定したテーマに沿って実施団体が意見交換を行った。

【地域はばたき支援：8件】

No.	団体	拠点等	プログラム名称
1	特定非営利活動法人ACT. JT静岡支部	伊東市	伊豆のODORIKOフェスティバル～第2章 ODORIKOプロジェクト2021
2	一般社団法人 熱海怪獣映画祭	熱海市	第4回 熱海怪獣映画祭
3	特定非営利活動法人クロスメディアしまだ	島田市	UNMANNED無人駅の芸術祭／大井川2022
4	劇団静岡県史	菊川市	音楽劇『マダム・バタフライ ～三浦環ものがたり～』
5	原泉アートプロジェクト	掛川市	原泉アートデイズ！2021
6	かけがわ茶エンナーレ実行委員会	掛川市	かけがわ茶エンナーレ2020+1
7	特定非営利活動法人 日本地域部活動文化部推進本部	掛川市	新時代の「課外活動」への挑戦！ 第2章 ～NPOが参画する文化系・地域部活動の全国展開～
8	特定非営利活動法人クリエイティブサポートレッツ	浜松市	「表現未満、」プロジェクト

【地域かがやき支援：9件】

No.	団体	拠点等	プログラム名称
1	Usamiフェス実行委員会	伊東市	Usamiフェス2021
2	KURURA制作実行委員会	伊豆市	子どもローカルマガジンプログジェクト COLOMAGA伊豆市版 KURURA（くるら）制作活動
3	熱海未来音楽祭	熱海市	第3回熱海未来音楽祭2021
4	こころのまま	沼津市	心のままアートプロジェクト
5	しゃぎりフェスティバル実行委員会	三島市	第5回 しゃぎりフェスティバル
6	藤枝宿世代をつなぐ商店街づくり実行委員会	藤枝市	藤枝ノ演劇祭
7	浜松いわた信用金庫	浜松市	FUSEコラボレーション1.0 ～様々な出会いが新しい価値を創造する～
8	社会福祉法人ひかりの園（浜松市根洗学園）	浜松市	「福祉」と「アート」の豊かな関係をシェアするための対話
9	小松つながり醸造所	浜松市	人をつなげる地域をつなげる醸造プロジェクト

【地域はじまり支援：5件】

No.	団体	拠点等	プログラム名称
1	young熱海	熱海市	young熱海アートプロジェクト「巡る」
2	シズオカオーケストラ	静岡市	しずおかのひみつ交換所
3	焼市 YAI-CHI	焼津市	港まち文化プログラムVol 2. ～焼津ノスタルジア～
4	川根本町お茶染め実行委員会	川根本町	川根本町お茶染め文化創出プロジェクト
5	MUSIC&ART Support	掛川市	クラシック専用webサイト-音楽の森に人は集う-

(エ) マイクロ・アート・ワーケーション（住民プロデューサーの発掘）

住民プロデューサーを発掘し、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、住民とクリエイティブ人材（アーティスト、アートディレクター、クリエイター等）が会うきっかけをつくり、地域の魅力発信や、関係人口の増加に寄与することを目的に、クリエイティブ人材のワーケーションを促進した。

	受入団体（ホスト）	クリエイティブ人材（旅人）
対象	県内に拠点を置く団体 (まちづくり、移住促進、文化団体等)	アーティスト、ディレクター、クリエイター等
応募数	18団体	223人（26都府県）
決定数	16団体	64人（14都府県）

(オ) 地域経済活性化モデル形成のためのパイロット事業

アートプロジェクトによる地域経済の活性化を目指し、企業の力を住民の創造性を発揮する機会の創出や、社会的起業等に活かしてもらうためのモデル形成に向けたパイロット事業を実施した。令和3年12月に公募し、応募のあった5社の中から、4社を選定した。

法人名（所在地）	対象地域	事業内容
ACAOSPA&RESORT株式会社（熱海市）	熱海市	熱海市民とのラウンドミーティングを通じ意見を集約し、文化芸術観光都市の実現に向けたビジョンを作成
有限会社日の出企画（三島市）	沼津市、三島市、富士市、裾野市、長泉町、小山町	空き家を地域資源として、住民とのワークショップを重ね、空き家を拠点とした商品開発の想定やミニ芸術祭を実施
株式会社CREA FARM（静岡市）	藤枝市	藤枝市仮宿地区のオリーブ園を舞台として、住民、企業、行政が一体となりビジョンを作成
有限会社春華堂（浜松市）	浜松市	本社複合施設「スイーツバンク」を拠点に、周辺企業が集まるコミュニティを生かした地域活性化プラン検討

(カ) 相談窓口の運営

専門的人材、弁護士、税理士、中小企業診断士が、アーティストや文化団体、行政、企業等の相談158件に応じた。

(2) 県民が芸術文化に触れる機会の拡充

ア 県民文化芸術活動促進事業費 42,092,579円 一部国
〔内 委託料 32,198,013円 〕

(ア) ふじのくに芸術祭2021の開催

通年型の総合芸術祭として「ふじのくに芸術祭2021（第61回静岡県芸術祭）」を開催し、芸術作品の発表や鑑賞をする機会を広く県民に提供し、本県文化の向上発展を図った。

a 美術部門

種 目	会 場	応募点数	入場者数
美術展・写真展・書道展	グランシップほか	1,159点	4,684人

※入賞作品を掲載した優秀作品集を作成し、受賞者、関係機関等に配布した。(780部)

b 文学部門

内 容	種 目	応募点数
文芸コンクールほか	小説、戯曲・シナリオ、短歌、俳句ほか	9,358点

※入賞入選作品を「県民文芸」第61集に掲載し、文芸コンクール応募者全員、高校生短歌・俳句・川柳コンクール入賞・入選者等に配布した。(840部)

c その他の部門（県文化協会へ委託）

内 容	会 場	参加者数	入場者数
舞踊公演、演劇コンクール	グランシップほか	524人	1,806人

d 美術部門優秀作品展の開催

ふじのくに芸術祭美術部門各種目の優秀作品77点（入賞作品73点、招待作品4点）を一堂に集めた展覧会を開催し、芸術文化の振興を図った。（鑑賞者数954人）

e 学生アートフェスティバル

県内の高校・専門学校・大学で芸術を専攻する生徒・学生による作品を展示する「学生アートフェスティバル」（参加校9校、鑑賞者数556人）を開催し、学生相互の交流促進を図った。

f 「ふじのくに芸術祭2022（第62回静岡県芸術祭）」の開会

令和4年2月20日に、グランシップにおいて、春の祭典を開催し、ふじのくに芸術祭2022を開会した。（入場者数198人）

g 60周年記念事業

静岡県芸術祭60周年を記念し、これまでの歩みや実績等を掲載した記念誌を発刊した。(500部)

(イ) 日韓文化交流の促進

日韓善隣友好の象徴であり、静岡県の歴史的な文化遺産である朝鮮通信使の意義を顕彰するため、第1回朝鮮通信使が駿府の徳川家康公に謁見した日(6月20日)にちなみ、通信使一行が投宿した清見寺において、茶会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、令和3年度は令和2年度に引き続き中止となった。

イ 子どもが文化と出会う機会創出事業費

87,464,379円 県

[内 委託料 73,602,119円]

(ア) ふじのくに子ども芸術大学の開催

子どもたちが文化や芸術に関心を持ち、更には理解を深めていく機会を提供するため、小・中学生を対象とする個人参加の体験・創造型講座を開催した。各分野の第一線で活躍する芸術家等が講師となる31講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、そのうち19講座が中止となり、12講座を実施し、257人が受講した。

(イ) 音楽プログラム・演劇プログラム

子どもが多様な文化と出会い、体験する機会を拡大するため、県内プロオーケストラ及びSPACによる地域でのアウトリーチや鑑賞機会の増加に向けた取組を実施した。

区分	事業内容	実施回数	参加人数
音楽	地域訪問プログラム	22回	4,709人
	未就学児対象コンサート	5回	1,304人
演劇	学校訪問プログラム	13回	1,184人
	地域のホールにおける出張公演	5回	1,483人

ウ 文化芸術における静岡ブランド創造・発信事業費

33,140,000円 県

[内 補助金 33,140,000円]

(ア) 音楽文化創造・発信事業

本県の音楽文化振興のため、統合により新たに県域オーケストラとして活動を展開する富士山静岡交響楽団に対して支援を行った。

事業内容	実施回数	来場者数
定期演奏会	7回	2,576人
ワンコインコンサート	9回	657人

(イ) ふじのくに野外芸術フェスタ2021

国内外の文化芸術団体等を活用して、本県の独自性ある舞台芸術を中心とする「ふじのくに野外芸術フェスタ」を開催し、富士山をはじめとする「ふじのくに」の魅力の発信や賑わいを創出し、誘客・交流人口の拡大と舞台芸術の振興を図った。

実施日	令和3年5月2日～5日、11月6日
会場	静岡市葵区（駿府城公園）、御殿場市（国立青少年の家）
実施規模	2作品（「アンティゴネ」、「ちんどん見聞録」）、5公演
来場者数	2,317人

エ 文化振興推進事業費 21,167,272円 県
〔内 委託料 2,067,039円〕

(ア) 県立美術館の評価

美術館の経営戦略に合致した効果的な事業を推進、継続的に経営の改善を行うため、事業・運営等の効果について、第三者評価委員会により多面的かつ客観的な測定、評価を行った。中立的な第三者、県民の視点から美術館の自己評価、及び県庁の支援体制等に対する評価を受けた結果、来館者に対するサービスの改善を図ることができた。

(イ) 静岡県文化奨励賞の授与

芸術・学術を通じ本県の文化振興に寄与し、優れた業績を挙げ、かつ将来その一層の発展が期待される本人・団体として、3者（小割哲也（陶芸）、特定非営利活動法人アートコネクトしずおか（障害者文化芸術普及）、特定非営利活動法人旧五十嵐邸を考える会（文化財活用））に対し、文化奨励賞を授与した。

オ 美術館運営事業費 283,219,684円 一部国

県民に広く美術作品の鑑賞機会を提供するため、館蔵の多彩なコレクションや国内外からの優れた美術作品を活用して、魅力的な展覧会を開催し、県の芸術文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
企画展（「古代エジプト」展ほか）	3催事（計122日間）	42,490人
収蔵品展	通年	2,619人
移動美術展	1会場（計37日間）	8,138人
展覧会観覧者数（合計）		53,247人
教育普及プログラム参加者数	通年	3,661人
図書閲覧室利用者数	通年	458人
県民ギャラリー入場者数	通年	9,452人
講堂入場者数	通年	1,688人
美術館年間来館者数（合計）		68,506人

カ 美術館修繕事業費 246,403,508円 一部国
〔内 委託料 4,801,800円 〕

美術館の計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

キ 美術館特定天井対策事業費 70,700,942円 県
既存不適格となっていた美術館の特定天井を現行法に対応させるため、修繕工事を行った。

ク 美術博物館建設基金積立金 143,210円 県
館蔵品の購入に充てるための基金の積み立てを行った。

ケ ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費 172,100,462円 一部国
郷土の自然史に関する資料を収集・保管し、次世代に継承するとともに、人と地球上の生態環境との関わりを歴史的に研究し、その成果を教育普及や展示に活用することにより、県民の教育、学術及び文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
常設展・企画展 (うち有料企画展「食虫植物-シンカのからくり-」) (うち有料企画展「しずおかの酒と肴」)	計309日間 (計 4日間) (計96日間)	49,163人 (784人) (6,674人)
ミュージアムキャラバン	45会場 (計881日間)	182,889人
ミニ博物館	18会場 (計494日間)	189,479人
展示観覧者数 (合計)		421,531人
教育普及 (館内イベント) 参加者数	通年	13,603人

※ 有料企画展「食虫植物-シンカのからくり-」(会期：R2.12.5～R3.4.4)は令和3年度分の観覧者数
※ 有料企画展「しずおかの酒と肴」(会期：R3.12.4～R4.5.8)は令和3年度分の観覧者数

コ ふじのくに地球環境史ミュージアム修繕事業費 22,110,000円 県
ふじのくに地球環境史ミュージアムの計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

サ 静岡県舞台芸術センター事業費助成 235,000,000円 県
〔内 補助金 235,000,000円 〕

(ア) 舞台芸術に関する人材育成事業

a SPACシアタースクールの実施

県内の中学1年生から高校2年生の子どもたちに、演劇の魅力を講義から実技、鑑賞を通じてより深く体験してもらうことを目的として、夏休みの期間に実施し、最終日にはその成果の発表会を映像配信により行った。

開催日	演 目	参加者数	視聴者数	会 場
8月21日、22日	星の王子さま	20人	661人	野外劇場「有度」

b 異才・天才・奇才すばっくこども大会の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育てるとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」を実施した。

開催日	内 容	参加者数	鑑賞者数	会 場
3月13日、19日	ピアノ弾き語り、モダンバレエ、一発芸ほか	49人	306人	静岡芸術劇場

c 中学生・高校生舞台芸術鑑賞事業の実施

県内の中学生及び高校生に、本格的な劇場において優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することを目的として実施した。

実施日	演 目	公演数	鑑賞者数	会 場
10月～3月	「みつばち共和国」 ほか2演目	36	6,213人 (60校)	静岡芸術劇場

(イ) 舞台芸術の創造と公演

本県の舞台芸術の振興を図るため、優れた舞台芸術作品の制作と公演、教育・普及及び人材育成など舞台芸術を一貫して推進する（公財）静岡県舞台芸術センターに対し支援を行った。令和3年度のSPAC年間公演等入場者数は、合計で23,006人であった。

内 容	作品数・公演数
ふじのくにませかい演劇祭2021ほか	12作品、96公演

(ウ) 舞台芸術に関する活動の支援

県内を中心に演劇やダンス等の舞台芸術活動を行っている個人や団体の活動を支援し、県内の舞台芸術の振興を図るため、「SPAC県民月間・提携公演型」を実施した。（劇場：2団体、5公演、鑑賞者数342人）

また、県内の高校、大学等へ専属スタッフ等を講師等として派遣するとともに、他団体が行う舞台公演への出演や、技術・機材の支援を行った。

(エ) ふじのくにませかい演劇祭2021

実 施 日	令和3年4月24日（土）～5月5日（水・祝）
会 場	静岡芸術劇場、舞台芸術公園（野外劇場）
実施規模	2作品
鑑賞者数	956人

(オ) 会員制度「SPACの会」の状況

[会員の加入状況：令和4年3月31日現在]

個人賛助会員	法人賛助会員	個人会員（ゆうゆう会員）	法人サポーターズクラブ
12名	37団体	259名（138名）	12団体

シ グランシップ管理運営事業費 858,238,000円 一部国
〔内 委託料 858,238,000円〕

グランシップの利活用の促進を図るため、自主企画事業、情報提供事業及び施設の維持管理事業を、指定管理者である（公財）静岡県文化財団に委託した。

令和3年度のグランシップ年間来館者数は222,432人であった。

(ア) グランシップ企画事業

質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供する招聘事業及び静岡から情報発信するオリジナル事業を実施するとともに、令和3年度以降の事業企画と準備を行った。

令和3年度の企画事業は38事業、入場者数は30,800人であった。

(イ) 催事情報提供事業

項目	内容
催事チケット販売	県内催事情報の提供と公演等のチケット販売（受託先：県立美術館等）
情報誌「GRANSHIP」発行	県内の催事情報掲載（年4回発行、発行部数：35,000部／回）

(ウ) 施設維持管理事業

指定管理者である（公財）静岡県文化財団に委託し、グランシップの施設維持管理業務及び施設稼働率向上のための広報、営業活動業務等を行った。

ス グランシップ修繕事業費 435,584,300円 県
〔内 委託料 9,197,100円〕

グランシップの計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

セ グランシップ特定天井対策事業費 408,417,110円 一部国
〔内 委託料 11,600,000円〕

既存不適格となっていたグランシップの特定天井を現行法に対応させるため、修繕工事を行った。

ソ 舞台芸術拠点施設管理運営事業費 57,965,900円 県
〔内 委託料 57,965,900円〕

施設内の警備など、施設の維持管理業務を指定管理者（公財）静岡県舞台芸術センターに委託した。

タ 「演劇の都」推進事業費 24,775,814円 県
〔内 委託料 18,566,750円〕

県ではSPACの躍進を契機とし、演劇をテーマとした本県文化の活性化を図るため、令和3年7月に「演劇の都」構想を策定した。この構想は、県立劇団SPACを核として演劇に係る人材育成、県民交流、観光活用につなげるものである。

「演劇の都」構想の人材養成組織としてSPAC演劇アカデミーを開校し、意欲の高い高校生に対し、SPACの俳優・スタッフ等による指導のもと、名作戯曲の上演に向けての稽古、教養と英語の学習等を行い、成果発表会を実施した。

修了者数	活動日数	活動内容
15名	121日	水曜日 18時～19時：ミュージカルで学ぶ英語 金曜日 18時～19時：「教養の書」を読む 日曜日 12時30分～15時30分：実技

チ ふじのくに#エールアートプロジェクト促進事業費助成 (55,140,000円) 国
55,140,000円 国
〔内 補助金 55,140,000円〕

新型コロナウイルス感染症により文化芸術関連のイベント等が中止になるとともに、活動の自粛を余儀なくされた県内のプロのアーティスト等による新しい生活様式に対応した文化芸術活動（令和3年度は52事業に対して助成）を支援し、県民が安心して楽しめる文化芸術の鑑賞機会を提供した。

ツ 文化関係団体助成 3,940,000円 県
〔内 補助金 3,940,000円〕

県内各文化団体の発展とその連携を図り、県民文化の向上に寄与するため、静岡県文化協会を支援した。

(3) 世界も視野に入れた文化芸術を創造・発信する活動の推進

ア オリンピック・パラリンピック文化プログラム推進事業費（再掲） 51,438,104円 県

(ア) 静岡国際オペラコンクール開催事業費

本県ゆかりのプリマドンナ三浦環をたたえ、その業績を顕彰するとともに音楽界における有望な若手人材を発掘・育成し、国際交流を通して内外との連携を深め、世界に広がる「しずおか文化」を創造するため、平成8年以来、3年に1回コンクールを開催している。

令和2年度に第9回コンクールを開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため令和5年度に延期したことから、コンクール未開催年の令和3年度は、次回開催に向けた機運醸成を目的とした情報発信等を行った。

a 特設サイト「Mt. Fuji Opera」によるコンクール魅力の発信

- ・当コンクールに関わる方々のインタビューを2ヶ月に1本程度掲載（ふじのくにオペラチャンネル）。
- ・本県ゆかりのオペラ歌手、三浦環を紹介するWeb動画配信。
- ・オペラの用語解説や豆知識等を紹介する公式ブログ開設。

b オペラ及び三浦環関連事業等への協賛・協力

- ・他団体が実施するオペラ公演や三浦環関連イベントへの協賛・協力。
- ・同会場での展示会の実施（Web動画の放映）。

c 広報用素材の収集

上述のオペラチャンネルでの今後の企画展開に備えて動画素材を撮影した。

【参考】第9回静岡国際オペラコンクール開催概要

実施日	当初予定	令和2年10月31日（土）～11月8日（日）
	変更後日程	令和5年10月28日（土）～11月5日（日）
会場	アクトシティ浜松大ホール	
備考	応募上限年齢を36歳まで引き上げ（通常33歳まで） ※延期対応により出場機会を失う者に対する配慮	

イ 文化芸術における静岡ブランド創造・発信事業費（再掲） 33,140,000円 県
〔内 補助金 33,140,000円 〕

(ア) 第25回伊豆文学賞・伊豆文学塾の開催

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとして、多彩な地域文化を有する本県の特性を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりの推進による多彩で魅力ある文化の創造と情報発信のため、「伊豆文学賞」等を開催した。

伊豆文学賞	募集内容	静岡県を題材にした小説・紀行文・随筆、掌篇
	募集期間	令和3年5月1日～10月1日（掌篇部門は9月17日まで）
	審査員	三木卓、村松友規、嵐山光三郎、太田治子
	応募数	454件（小説206件、随筆49件、紀行文12件、掌篇187件）
	表彰式	令和4年3月6日（日）グランシップ（静岡市）
	最優秀賞	小説・随筆・紀行文部門：「海豚」高部 務（千葉県） 掌篇部門：「白い蛇」こうず みき（愛知県）
	入賞作品の発表	第25回伊豆文学賞優秀作品集発行
伊豆文学塾	開催日・会場	令和4年3月6日（日）グランシップ（静岡市）
	内容	作家による文学講演
伊豆文学ツアー		新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(4) 文化を支える仕組みの構築とネットワークの創出

ア 文化振興推進事業費（再掲） 21,167,272円 県
〔内 委託料 2,067,039円 〕

(ア) 静岡県文化行政連絡会議等の開催

静岡県文化行政連絡会議を開催し、関係者間の課題共有やネットワークの形成を図った。

(イ) 静岡県文化政策審議会（第6期）の開催

（第6期）任期：令和元年7月26日～令和3年7月25日

（第7期）任期：令和3年8月16日～令和5年8月15日

会長：静岡文化芸術大学学長 横山 俊夫

開催日	内 容
令和3年7月6日	・第5期ふじのくに文化振興基本計画の策定
令和3年11月5日	・第5期ふじのくに文化振興基本計画の策定
令和4年2月7日	・第5期ふじのくに文化振興基本計画の策定

イ スポーツ・文化観光部企画調整費 1,303,310円 県
〔内 委託料 1,000,000円 〕

(ア) ヴァンジ彫刻庭園美術館 対応検討会の開催

ヴァンジ彫刻庭園美術館（長泉町）について、有識者の検討会を3回実施し、その受入れの可否と条件等について検討を進めた。

(5) 障害者スポーツと文化芸術活動の振興

ア 県民文化芸術活動促進事業費(再掲) 42,092,579円 一部国
〔内 委託料 32,198,013円 〕

(ア) 静岡県障害者芸術祭の開催

障害のある人に、文化・芸術活動の機会を提供するとともに、芸術を通して、障害福祉への理解と関心を高めることを目的に第23回静岡県障害者芸術祭を開催した。（障害のある人の作品展や相互理解を目的としたワークショップ等を実施）

日 程	会 場	来場者数
令和3年12月3日(金)～5日(日)	静岡市民文化会館(静岡市)	305人
令和3年12月24日(金)～26日(日)	鴨江アートセンター(浜松市)	208人
令和4年1月26日(水)～31日(月)	富士市文化会館ロゼシアター(富士市)	954人

(イ) 静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営

文化芸術活動に取り組む障害のある人や、その支援者等を支援するために、平成30年度に静岡県障害者文化芸術活動支援センターを開設した。障害のある人の文化芸術活動の普及を通じて、障害のある人の社会参加や、障害及び障害のある人に対する県民の理解促進を図った。

区 分	事 業 内 容
相 談 支 援	専用窓口を設置し、支援方法、権利保護等の相談を受付(138件)
情 報 収 集	障害者施設等に対して調査を実施し、作品や作者を発掘(726回)
協 力 委 員 会	大学や元特別支援学校教員等を協力委員として任命し開催(4回)
発表等の機会創出	(美術分野) 展示会の開催・支援(9回) (舞台分野) 障害のある人がモデルを務め、映像作品を制作(1回)
支援人材の育成	支援方法や権利保護等に関する研修会を開催(4回) 専門学校や大学での講義実施(2回)

(ウ) 県庁障害者アート空間化・まちじゅうアートの推進事業

障害のある人の文化芸術活動への理解及び作者本人の創作意欲の向上と経済的な自立

を促進するため、障害のある人の作品を有償で借り受け、作者に還元するモデル事業に取り組んだ。

庁内のほか、スーパーマーケット、信用金庫、病院等が延べ206枚を借り受けた。

3 評価・課題・改善

(1) 評価

<総合計画 成果指標／活動指標>

指標名		現状値 2016	実 績					目標値 2021
			2017	2018	2019	2020	2021	
成果 指標	1年間に文化・芸術の鑑賞・活動を行った人の割合	—	—	54.9%	53.4%	60.5%	41.6%	75%
成果 指標	県内文化施設(概ね300人以上の公立ホール)利用者数	7,495,456 人	7,286,818 人	7,248,530 人	6,647,599 人	2,015,531 人	3,749,330 人	7,700,000 人
活動 指標	静岡県文化プログラム認証件数	—	—	累計 341件	累計 929件	累計 1,340件	累計 1,340件	累計 1,000件
活動 指標	県立美術館来館者数	239,984 人	240,277 人	132,783 人	181,265 人	170,186 人	68,506 人	毎年度 240,000 人
活動 指標	S P A C 公演等鑑賞者数	35,316 人	47,351 人	50,719 人	43,251 人	21,727 人	23,006 人	毎年度 45,000 人
活動 指標	ふじのくに芸術祭参加応募人数	10,484 人	12,713 人	12,941 人	12,810 人	11,872 人	11,350 人	毎年度 12,800 人
活動 指標	伊豆文学賞応募者数	410 人	474 人	466 人	267 人	489 人	454 人	450 人

- ・「1年間に文化・芸術の鑑賞・活動を行った人の割合（「県政世論調査」の結果）」は、41.6%であった。本指標は、劇場などで直接鑑賞・活動を行ったもののみを対象としており、新型コロナウイルス感染症拡大により直接の鑑賞・活動の機会が限られた影響から、前年度と比べて約19ポイントの減少となった。
- ・「県内文化施設（概ね300人以上の公立ホール）利用者数」は、新型コロナウイルス感染症による県民等の行動自粛やイベントのキャンセル等により、コロナ禍以前の水準には未だ達していない。
- ・文化プログラムで培ったアートプロジェクト支援のノウハウを活かし、令和3年1月、静岡県文化財団内に創造的活動を促進するプラットフォームとして設置された「アーツカウンシルしずおか」では、令和3年度中にアートプロジェクト22件を支援した。また、住民プロデューサーの発掘を目的に実施したマイクロ・アート・ワーケーションでは26都府県223名のクリエイティブ人材から応募があり、また、アーツカウンシルが実施するアートプロジェクト支援の事業への注目が高まっている。
- ・「県立美術館来館者数」は、新型コロナウイルスによるイベントの中止及び半年間の工

事休館の影響で、来館者数が目標を下回る68,506人となった。一方、ふじのくに地球環境史ミュージアムでは、年間を通じて常設展や企画展を開催したほか、SNSを開設し広報に活用する等した結果、年間来館者数は、昨年を上回る62,766人となった。

- ・「SPAC公演等鑑賞者数」は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響で一部公演が中止になったこと等により、鑑賞者数は目標を下回る23,006人となった。一方で、SPACでは2年ぶりとなるロシア・フランスでの海外公演を成功させるとともに、オンライン配信への積極的な取り組みを進め、舞台芸術の魅力の発信に寄与した。また、世界に羽ばたく演劇人材を輩出することを目指し、SPAC演劇アカデミーを新たに開校した。県では令和3年7月に「演劇の都」構想を策定し、SPACを核とした舞台芸術の振興や、観光資源などとして演劇を活用する取り組みを推進していくこととした。
- ・「ふじのくに芸術祭参加応募人数」については、目標には達しなかったが、コロナ禍で中止となった水石展、邦楽演奏会等がある一方で、写真展や文芸コンクールでは過去5年で最多の応募数となった。
- ・「伊豆文学賞応募者数」については、県外の地方文学賞と連携し、相互に募集資料の配架をする等、作品募集広報の強化をした結果、目標値を上回る454作品となった。
- ・本県では、子どもが本物の文化に触れる機会の充実を重点施策に掲げており、平成23年度に開始した「ふじのくに子ども芸術大学」における体験・創造型講座や、令和元年度に開始した「子どもが文化と出会う機会創出事業」で、県内の学校や地域のホール等でオーケストラや演劇の鑑賞・体験機会を提供するなど、子どもが文化に触れる機会の充実に努めている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の一部中止や規模縮小を余儀なくされたが、会場の感染症対策を十分に施した上で実施し、「ふじのくに子ども芸術大学」は257人、「子どもと文化が出会う機会創出事業」は8,680人の参加があった。

(2) 課題

- ・子どもを含む県民の文化芸術に触れる機会の拡充や、創造活動の推進と、文化芸術を振興する仕組みの充実が必要である。
- ・新型コロナウイルス感染症により、県民の文化芸術の直接鑑賞・活動の機会は大きな制限を受けたが、今後はWEB等を活用した多数の文化芸術活動を支援するなど、ウィズコロナの中でも文化芸術を楽しむための新たな取組の推進が必要である。

(3) 改善

- ・令和3年度までの第4期文化振興基本計画の成果（アーツカウンシルしずおかの設置、「演劇の都」構想の策定、子どもを対象とした事業の確立など）や課題等を踏まえ、令和4年度から令和7年度までを計画期間とした第5期計画を令和4年3月に策定した。今後、本計画に基づく各種の文化振興施策を推進していく。
- ・文化プログラムのレガシーとして設置された「アーツカウンシルしずおか」では、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業など、社会の様々な分野と文化芸術を結び付け、社会課題の解決や地域活性化を目指す住民主体の創造的活動（アートプロジェクト）を引き続き支援する。また、企業、大学、市町等の団体と連携し、文化芸術の枠を超えた幅広

い分野とのネットワークづくりを進めるとともに、情報発信を行うことで、文化芸術に関わる人の拡大を図っていく。

- ・ 県立美術館、ふじのくに地球環境史ミュージアム、グランシップや市町文化施設等では、県民の文化芸術の鑑賞機会を引き続き提供するとともに、「ふじのくに子ども芸術大学」や「ふじのくに芸術祭」等を通じて、子どもを含む県民自らが文化活動に参加できる環境づくりを進める。また、文化芸術を通じた相互理解の促進による共生社会を実現するため、ふじのくに芸術祭と障害者芸術祭を一体化した開催を進めていく。
- ・ 県が令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づくSPACを核とした施策の展開により、演劇をはじめとする舞台芸術を、本県文化の特色として際立たせ、人材育成、県民交流、観光活用につなげていく。
- ・ 子どもの頃から多様な文化に出会い、体験する機会を提供するため、プロオーケストラやSPACによる学校・地域訪問事業等を積極的に展開していく。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の中で生まれたWEBの活用など新たな鑑賞や活動方法の多様化を踏まえ、今後は、文化芸術の活動の場の提供とともに、将来の活動を担う人材の育成に取り組み、持続可能な文化芸術活動を推進していく。
- ・ 県文化施設は、ウィズコロナ時代における新たな鑑賞機会の提供として、遠隔地居住者等がオンラインでの鑑賞や施設見学を体験できる「バーチャルミュージアム」や、研究成果等の紹介ムービーの公開など、デジタルコンテンツを用いた観覧環境を充実していく。

II 文化財課

1 施策の体系

政策の柱…文化芸術の振興

└─ 目 標…県民が文化芸術に触れる機会の提供や、創造活動の充実に向けた環境
づくりに取り組む。

└─ 施 策 伝統・歴史に培われた文化財の継承

└─ 取 組 文化財の適切な保存・管理

└─ 取 組 文化財の公開・活用の推進

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 文化財の適切な保存・管理 (46,310,000円)

[809,000円]

ア 地域ぐるみの文化財保存・活用推進事業費 161,416,244円 一部国

〔 内 委託料 1,546,400円 〕
〔 内 補助金 158,282,000円 〕

(ア) 文化財の補修・整備に対する助成（令和3年度分）

個人及び団体等が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費及び埋蔵文化財発掘調査等	52件	140,767
県指定文化財保存修理費	15件	12,401
国指定文化財の維持管理事業	20件	4,442
県指定文化財の維持管理事業	15件	672
計	102件	158,282

(イ) 文化財の補修・整備に対する助成（令和2年度繰越分）

個人及び団体等が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費及び埋蔵文化財発掘調査等	6件	21,328
県指定文化財保存修理費	4件	24,982
計	10件	46,310

(ウ) 市町支援業務

a 地域計画作成支援

平成31年の文化財保護法改正により、市町は域内の文化財総合的な保存・活用を図るため「文化財保存活用地域計画」を作成し国の認定を受けることができることとなった。

現在計画作成中の12市町については、市町で開催する作成協議会へ出席するとともに、適宜、助言を行った。このうち、浜松市と磐田市は令和3年7月に国の認定を受けた。また、計画作成促進のため、令和3年5月26日から8月18日にかけて未着手の市を訪問し制度説明を行うとともに、市町文化財担当者を対象とした研修を開催した。

計画作成中の市町 (R3.4.1時点)	伊豆の国市、伊豆市、沼津市、富士市、焼津市、藤枝市、 島田市、掛川市、袋井市、磐田市、浜松市、小山町（12市町）
------------------------	---

b 保存活用計画作成支援

「文化財保存活用地域計画」の研修及び市町訪問の際に、県内市町の文化財行政担当職員に対して、個別の指定等文化財に関する保存活用計画の作成の意義と方向性を説明し、理解を促した。県内では国指定の名勝1件、天然記念物1件の計画が作成された。

c 研修会の開催

県内の文化財行政職員に対する研修と地域人材（文化財及び観光・商工・まちづくりなど連携分野の関係者）に対する研修を以下のとおり行った。

対象	名 称		開催日	会 場	参加
市町文化財行政職員	市町文化財行政所管課長会議		令和3年4月23日	静岡労政会館	31人
	文化財行政基礎研修会		令和3年5月25日	県庁	26人
	文化財地域計画研修会		令和3年7月8日	県庁	27人
	文化財補助金事務研修会		令和4年1月19日	オンライン開催	38人
	文化財実務研修会		令和3年6月3日	県男女共同参画センターあざれあ	21人
	埋蔵文化財研修会		令和3年10月8日	県埋蔵文化財センター	15人
地域人材	文化財を支える地域活動研修会	藤枝市開催	令和3年8月4日	藤枝市立駅南図書館	28人
		伊豆市開催	令和4年1月12日	修善寺総合会館	25人
	ガイド育成を兼ねた講習会・現地研修会（次のd参照）				

d 文化財ガイドの育成

県内の文化財をガイドする人材を対象として、観光等の来訪者と地域・文化財をつなぐ役割を担うための講習会と現地研修会を以下のとおり行った。また、文化財のガイド活動を紹介するパンフレットの編集を行った。

対象	名 称		開催日	会 場	参加
文化財ガイド等	講習会		令和4年2月4日	オンライン開催	42人
	現地研修会	下田市開催	令和4年2月25日	ペリーロード周辺	19人
		富士宮市開催	令和4年3月4日	人穴浅間神社周辺	10人

イ 文化財保存活用事業費 13,706,099円 一部国
〔内 委託料 8,090,500円 〕

(ア) カモシカ通常調査事業

南アルプス保護地域における特別天然記念物カモシカ生育数推移を把握するために生育状況、生育環境、食害概況等の調査を行った。

(イ) 文化財災害対策事業

a 例年、静岡県文化財等救済支援員登録者を対象とした実習及び講義によるステップアップ講座を実施するところ、新型コロナウイルス感染症への対応から、実施を見送った。

b 地域に密着した文化財建造物の専門家である文化財建造物監理士の能力等向上を図るため、ステップアップ講習会を開催した。令和3年度はオンラインを含め3回実施した。

回数	開催日	内容	参加者
第1回	令和3年7月30日	登録有形文化財（建造物）の修理及び美観向上整備について	10人
第2回	令和3年11月30日	重要文化財の修理について	8人
第3回	令和4年2月25日	文化庁近現代建造物調査報告について（オンライン講義）	18人

c 令和4年1月22日から1月31日の間、文化財防火デーに合わせ、文化財等救済支援ネットワーク加盟団体、文化財等救済支援員、文化財建造物監理士による文化財被害情報伝達訓練を実施した。

ウ 文化財関係団体助成 450,000円 県
〔内 補助金 450,000円 〕

文化財に対する理解と関心を高め、文化財の保存・活用を図るため、静岡県文化財保存協会に助成を行った。

エ 文化財行政費（文化財保護審議会費） 5,218,338円 県
〔内 委託料 1,634,000円 〕

県文化財保護審議会を開催し県指定文化財の指定等について答申を行い、貴重な文化財の保護に努めた。

開催日	指定件数	指定案件
令和3年12月17日	1	中原第4号墳出土遺物一括（富士市 所有）
令和4年3月24日	1	木造文殊菩薩坐像（宗教法人鉄舟禅寺 所有）

(2) 文化財の公開・活用の推進

[890,000円]

ア 地域ぐるみの文化財保存・活用推進事業費（再掲）	161,416,244円	一部国						
	<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>内 委託料</td> <td>1,546,400円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内 補助金</td> <td>158,282,000円</td> </tr> </table>	{	内 委託料	1,546,400円		内 補助金	158,282,000円	
{	内 委託料	1,546,400円						
	内 補助金	158,282,000円						

(ア) 文化財データベース（「しずおか文化財ナビ」）の作成

ICTを活用した正確で魅力的な情報発信に向け、県内に所在する国・県指定の文化財情報について、静岡県文化財データベース（しずおか文化財ナビ）を整備し、文化財情報の一元管理及びインターネットでの公開を行った。

また、令和3年度には文化財の関連動画を掲載する機能を追加し、整備済みの基本情報閲覧と合わせ、映像閲覧を可能とする改修を行った。

さらに、文化財の魅力を20代を中心とする若い世代に発信するため、県内文化財を10のテーマ別にまとめた動画「しずおか文化財めぐり～やっておきたい10のコト～」を作成し、インターネットや静岡駅構内サイネージで配信した。

(イ) ふじのくに文化財保存・活用推進団体の認定と表彰

令和元年度に策定した「静岡県文化財保存活用大綱」に基づいて、地域ぐるみの文化財の保存・活用の取組を活性化するために、県内で文化財の保存・活用の活動を行っている団体を「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」として認定する制度を令和2年度に創設した。さらに、令和3年度には認定された団体の中から特に優秀な活動実績を残した団体を表彰する知事褒賞制度を創設した。

<制度概要>

区 分	内 容
対象	静岡県内に所在する文化財の保存・活用に関して適切な取組を実施している県内で事業・活動を行う団体
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰：褒状・副賞の授与 ・認定：認定書・記念品の授与 ・活動内容の県民への情報提供（表彰団体の動画作成を予定） ・県が作成した認定団体オリジナルロゴマークの利用

令和3年度は募集・審査の結果、22団体の認定と3団体の表彰を決定し、令和4年3月28日に「ふじのくに文化財保存・活用推進団体表彰式・認定書授与式」を開催し、表彰団体への褒状及び副賞の授与、認定団体への認定書及び記念品の授与を行った。

認定団体は計61団体になり、そのうち3団体を表彰した。

<令和3年度 表彰団体>

団体名	所 在
瀬名郷倉保存会	静岡市葵区
見付宿を考える会	磐田市
久野城址保存会	袋井市

(ウ) 重要文化的景観 選定への調査

県内の文化的な景観を文化財として価値付けることで、市町による重要文化的景観の国選定を目指した取組みを促進させるため、令和2年度から総合調査に着手した。

2年次にあたる令和3年度は、昨年度の調査で本県を代表する文化的景観として抽出した2箇所（伊豆市筏場、掛川市東山）について、現地の詳細調査を実施した。

また、調査に際しては、アドバイザーとして委嘱した学識者4名、庁内連絡会構成課担当を交えた検討会（11/29、3/3）を実施し、本県の文化的景観に対する理解を深めた。なお、当初計画では、令和3年度内に調査成果をまとめた調査報告書を刊行する予定であったが、年度前半の新型コロナウイルス感染拡大による移動制限のため、現地の詳細調査着手が遅れたことから、令和4年度に刊行することとした。

(エ) 文化財オータムフェアの開催

県民の文化財に対する興味・関心を高めるため、10～11月に「ふじのくに文化財オータムフェア」と銘打ち、市町や文化財所有者の協力を得て県内各地で、様々な県内の文化財を活用した展示会、講演会等を実施した。県内23市町において計76事業が実施され、289,292人の参加があった。

a 文化財クローズアップの開催

県主催事業として見学会や講演会等を行う「文化財クローズアップ」を開催した。

開催日	令和3年11月14日（日）
会場	岡部宿大旅籠柏屋・内野本陣跡ほか、市民ホールおかべ（藤枝市）
内容	「日本遺産『駿州の旅』の舞台 岡部宿の文化財」と題し、岡部宿大旅籠柏屋、内野本陣跡、岡部宿のまちなみの特別見学会及び講演会を実施。特別見学会では「岡部町観光ボランティアの会」の協力も得て、地域と連携した取組を行った。
講師	中村羊一郎（静岡産業大学総合研究所客員研究員） ・ 東海道岡部宿周辺の歴史民俗 山口拓海（静岡市東海道広重美術館学芸員） ・ 東海道の浮世絵の魅力
参加者	93人

b 文化財を学ぶin夢テラス

県指定文化財等の特別展示及び文化財課職員による文化財ミニ講座を開催した。

開催期間	令和3年10月16日～11月7日
会場	日本平夢テラス
テーマ等	「名勝日本平で文化財を学ぶー古代の玉ー」 【特別展示】 県指定文化財や静岡県埋蔵文化財センター所蔵品と照会パネルの展示 【ミニ講座】 文化財課職員による講座を実施 (10月16日（土）及び10月30日（土）)
参加者	34,128人

イ 文化財保存活用事業費（再掲） 13,706,099円 一部国
〔 内 委託料 8,090,500円 〕

(ア) 県内遺跡調査事業

埋蔵文化財の記録の作成又は保存に必要な資料を得るため、国・県の開発事業に伴う10件の試掘・確認調査と39件の工事立会いを実施した。

試掘確認調査については、文化財課が9件、埋蔵文化財センターが1件実施した。

(イ) 国指定文化財巡回調査事業

国指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の適正管理を目的に、現状を把握するための事業として文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財保護指導員 42名
対象地	国指定文化財等327件（史跡20、名勝5、天然記念物21、建造物21、埋蔵文化財包蔵地260、世界遺産構成資産含）
巡回と報告	年2回以上巡回し、9月と1月に報告書を提出
委嘱期間	令和3年6月1日～令和4年3月31日

ウ 文化財行政費（再掲） 5,218,338円 県
〔 内 委託料 1,634,000円 〕

(ア) 文化財保護巡回活動費

県指定文化財の適正管理を目的に、現状を把握する事業として文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財巡回調査員 24名
対象地	県指定文化財139件 （史跡5、名勝7、天然記念物86、建造物41）
巡回と報告	年2回以上巡回し、9月と1月に報告書を提出
委嘱期間	令和3年6月1日～令和4年3月31日

(イ) 刀剣登録審査費

銃砲刀剣類所持等取締法の規定に基づき、美術品・骨董品として価値のある刀剣類及び古式銃砲の登録審査を行った。

実施回数 7回 （東部・西部各2回、中部3回）	登録件数 155件（登録累計71,789件）
登録証再交付 35件	所有者変更 1,014件
	製作承認 0件

エ 文化施設等のデジタル化・安全安心対策事業費 (6,296,450円)

〔 内 委託料 6,296,450円 〕

(ア) 静岡県無形民俗文化財紹介動画制作（令和2年度繰越）

コロナ禍において神楽等無形民俗文化財の休止が相次ぎ、保存会は行事の実施機会

を失い、県民は鑑賞する機会を失った。そのような状況の中、誰でもいつでもどこでも鑑賞できるよう、34の国及び県指定無形民俗文化財について既存の映像を用いて見所を10分程度に再編集する形で紹介動画を作成し、「しずおか文化財ナビ」に掲載した（県指定徳山神楽ほか33本作成 令和3年7月完成、9月公開）。

オ 歴史・文化資源を活用した広域連携事業費 1,777,006円
〔内 委託料 1,397,000円〕

(ア) 静岡県無形民俗文化財解説付紹介動画制作

無形民俗文化財の保存会は、多くの観客に鑑賞してもらうことでモチベーションが向上することから、多くの方を現地での鑑賞に誘導するため、民俗文化財を種別ごとに区分し、各保護団体につき2分程度の紹介映像を作成し、神楽、獅子舞・虎舞、念仏踊、鹿島踊の4種別の解説付紹介映像を制作した。

(イ) ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー支援の実施

令和元年度の静岡県文化財保存活用大綱作成時の保護団体及び令和3年度市町へのアンケートにおいて、今後5年以内、10年以内に休止の可能性があると回答のあった保護団体について、保存継承を確実なものとするため、民俗文化財の専門家を「ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー」に任命し、保存継承に向けて保護団体に直接支援を行った。

カ 埋蔵文化財センター管理運営費 25,889,869円 県
〔内 委託料 9,390,300円〕

埋蔵文化財は、ふるさと静岡の歴史を考え、解明していく資料として重要である。その埋蔵文化財の調査研究、適切な保護及び普及公開により、地域固有の文化に誇りと愛着を持つ県民意識を醸成し、本県の文化向上を図るため、埋蔵文化財センターの管理運営を行った。

(ア) 運営費

a 出土品公開・展示

発掘調査によって出土した文化財を中心とした展示を行った。

展示場所：埋蔵文化財センター及び県立中央図書館での常設、県内中部地区5か所での巡回展

b 出土品管理

出土品及び記録類の配置図及び保管台帳の作成、出土品の再収納を行った。

c 体験学習（施設見学）

小学生を中心に授業と関連付けた土器分類等の体験活動を実施した。（8件287人）

令和3年8月21日にフェスタ埋文を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発令されたため中止とした。その代替として令和4

年1月15日に体験活動等を行った。(参加者21人)

d 出前授業

県内の学校等に出向き、歴史学習及び体験学習を実施した。(27件)

e 情報発信

発掘調査の最新成果を県民に公開するため、令和3年11月6日に県立中央図書館で遺跡調査報告会「ふじのくにの原像をさぐる」を開催した。(参加者54人)

富士山の日(2月23日)の協賛事業として、令和4年2月19日に歴史講演会を開催した。(参加者50人)

f センター報等の刊行

「ふじのくに考古通信」及び「研究紀要」を刊行し、センターの業務等を県民に広く提供した。

(イ) 庁舎管理費

平成28年10月に旧県立庵原高校跡地へ移転した静岡県埋蔵文化財センターの適切な管理運営を行うため、庁舎の保安管理業務等を実施した。

キ 文化財調査受託事業費 41,691,987円 県
〔内 委託料 40,658,530円〕

国等の開発行為により現状保存できない埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき記録等を後世に残すため、静岡県埋蔵文化財センターにおいて発掘調査を実施するとともに資料整理を行った。また、登呂博物館所蔵の重要文化財をはじめ、県内の市町が所蔵しているぜい弱な出土品について、長期の保管及び活用ができるように、保存処理(クリーニング、劣化遅延措置及び修復)を実施した。

ク 埋蔵文化財センター修繕事業費 99,797,500円 県
〔内 委託料 566,500円〕

老朽化した庁舎の修繕のため、個別施設計画に基づき保管庫・ポンプ室アスベスト他含有調査業務委託及び北棟屋上防水修繕他工事を行った。

ケ 新 ふじのくに静岡・山梨文化財交流拡大事業費 3,988,855円 県
〔内 委託料 2,497,660円〕

「バイ・ふじのくに」による物販・観光交流促進に加えて文化の分野における交流圏の形成に向けて、本県及び山梨県の文化資源の魅力を見つめ直す契機とするため、両県の歴史文化のルーツが理解できる文化財を交換した展示会とイベントを以下のとおり実施した。

区 分		概 要	参加者
キックオフイベント		両県の土器などの展示とワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・期間：7月24日～7月25日 ・会場：アピタ静岡1階東口スペース 	481人
ふじのくに文化財交流展	山梨県開催	『しずおかの弥生世界』 <ul style="list-style-type: none"> ・期間：7月17日～8月22日 ※8月8日～臨時休館（まん延防止等重点措置の発出） ・会場：山梨県立考古博物館 ・講演会（8/1）、ギャラリートーク（7/18・8/1）、ワークショップ（7/18・7/25）を開催 	1,127人
	静岡県開催	『やまなしの縄文世界』 <ul style="list-style-type: none"> ・期間：8月25日～9月20日 ・会場：県富士山世界遺産センター・エントランス ・関連のイベントはコロナ禍により中止 	3,103人

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 2016	実績					目標値 2021
			2017	2018	2019	2020	2021	
活動指標	県指定文化財新規指定件数	3件	2件	2件	3件	4件	2件	累計 12件
	ふじのくに文化財オータムフェア参加者数	205,635 人	192,804 人	148,461 人	193,786 人	318,165 人	289,292 人	220,000 人

(県指定文化財新規指定件数)

2019年度に文化財の適切な保存と活用の方向性を示す「静岡県文化財保存活用大綱」を策定し、県内文化財の現地調査等を踏まえた県指定文化財の新規指定に取り組んだが、2021年度は2件の指定にとどまり、目標値を1件下回った。

(ふじのくに文化財オータムフェア参加者数)

2020年度から「しずおか文化財ウィーク」をリニューアルし、多彩な文化財イベントの協賛を呼び掛け広報展開の充実を図ったことにより、2020年度に引き続き2021年度も目標値以上の参加者数となった。

(2) 課題

(県指定文化財新規指定件数)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、県外に居住する審議会委員による文化財の調査が順調に進まなかったことや、調査の上、候補としたものの、指定に当たりさらに詳細な調査が必要となり、指定に至らなかった案件があり、準備期間の確保や事前調整の充実が課題である。

(ふじのくに文化財オータムフェア参加者数)

開催期間が、新型コロナウイルス感染症が比較的治まっている時期だったこともあり、参加者が目標値以上となったが、前年度に比べて、参加者数が減少しており、常に魅力あるフェアとなるような取組が必要である。

(3) 改善

(県指定文化財新規指定件数)

建造物、美術工芸品等の項目別に文化財指定候補案件の優先順位を決めていくとともに、候補案件の調査について、指定年度以前から準備し計画的に取り組んでいく。

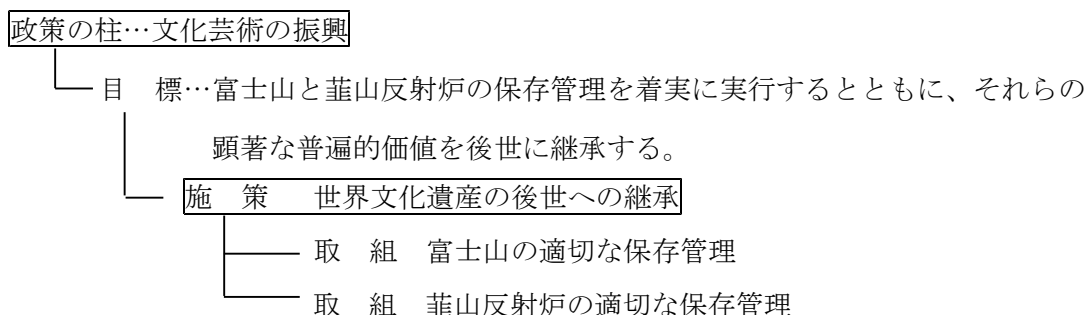
また、指定に至らない案件が出たときに、すぐに代替案を提出できるように市町等から文化財指定候補案件の情報を収集し、常に文化財指定候補案件の把握に努め、着実な新規指定を進めていく。

(ふじのくに文化財オータムフェア参加者数)

令和4年から令和5年にかけて2年連続で本県ゆかりの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」「どうする家康」が放映される機会を捉え、県が実施する「文化財クローズアップ」等の事業を大河ドラマと関係する地域で行うなど、旬で魅力ある事業の実施に努め、県民が文化財に親しむ機会を増やしていく。

III 富士山世界遺産課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 富士山の適切な保存管理

ア 世界遺産富士山安全安心・魅力発信事業費

177,897,008 円 国10/10

内 委託料	111,088,970円
補助金	64,493,000円

(ア) 富士登山における安全対策

a 登山に関する基本情報及び感染症対策に必要な知識等の周知

(a) 「富士山オフィシャルサイト」及び静岡県世界遺産公式サイトの運営

富士山オフィシャルサイト（管理運営：富士山における適正利用推進協議会）及び「世界遺産富士山とことんガイド」により、富士登山に関する基本情報や注意事項、新型コロナウイルス感染症対策等、安全対策に関する情報を国内外に向け発信した。

(b) ガイダンスの開催

旅行者、山岳用品店等を対象とした「富士山ガイダンス」をwebにより開催し、富士登山における新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする富士登山に関する情報の啓発を行った。

(c) 路線バス及びシャトルバス内における啓発

路線バス内での啓発アナウンス及び観光バス内での啓発DVDの放送により、富士登山の安全対策に関する啓発を行った。

b 山麓等における検温及び体調チェックの実施

富士登山における新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、マイカー規制乗換駐車場や登山道入口等において、体調チェック及び検温を実施した。

c 山小屋における衛生管理の徹底

(a) 山小屋による、「山小屋における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づく感染症対策の実施

(b) 感染症防止対策に対する補助金の交付

上記ガイドラインに基づき、パーテーションの設置や換気の徹底、空気清浄機の設置等、感染症防止対策を行った山小屋に補助金を交付した（補助率：4/5、上限額：300万円）。

d 登山道における混雑箇所での誘導案内、密状態の解消

(a) 安全誘導員（須走・吉田ルート）の配置

登山者の安全確保対策、道間違い対策及び密状態の回避のため、吉田ルートと須走ルートが合流する八合目以上の登山道及び山頂付近に、静岡・山梨両県共同で安全誘導員を配置した。

(b) 安全誘導員（富士宮ルート）の配置

富士宮ルート山頂の御来光時における混雑箇所での登山者の誘導案内や密状態の回避のため、週末やお盆を中心に安全誘導員を配置した。

(c) 啓発看板の設置

登山道における密状態を回避するため、3登山道8合目以上の混雑箇所に注意標識を設置した。

(イ) 富士山麓周遊促進事業

富士山麓地域の市町（富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、小山町）及びしずおか富士山利活用推進協議会と連携し、写真愛好家による現地取材、インスタグラム投稿キャンペーン等により富士山麓地域の魅力を発信するとともに、デジタルスタンプラリーや、構成資産となっている神社におけるオリジナル御朱印帳の配布、手水舎の花装飾を実施し、周遊促進を図った。

イ 「富士山」後世への継承推進事業費

69,013,463円 県

〔内 委託料 33,131,081円
補助金 20,679,000円〕

(ア) 富士山の日運動の推進

a 富士山の日イベントの開催

(a) 「富士山の日」記念行事

静岡県・山梨県共催により、令和4年2月23日に富士五湖文化センター「ふじさんホール」（山梨県）を会場に「富士山の日フェスタ2022」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、中止した。

(b) 富士山 遊びと学びのイベント

例年、「富士山の日」記念行事の一環として、富士山の日を中心に、富士山こどもの国等をサテライト会場に位置付け、同施設管理者が実施する富士山の日協賛事業と連携しイベントを実施していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、同イベントに代えて、YouTube「ふじのくにメディアチャンネル」内の動画を活用したクイズ大会を実施した。

(c) 富士山の日関連協賛事業の募集

県、市町、団体等が富士山又は富士山の日に関連して、1月から3月を中心に自主的に実施する「富士山の日」関連協賛事業を募集した。

・「富士山の日」関連協賛事業の実施状況

催事			無料・割引・特典施設			計
県・市町	民間団体	計	県・市町	民間団体	計	
378件	79件	457件	27件	14件	41件	498件

(イ) “富士の国” づくりの推進

a “富士の国” づくりキッズ・スタディ・プログラムの推進

認定NPO法人富士山世界遺産国民会議及び山梨県と連携し、子どもたちが浮世絵を使った授業を通じて、富士山の文化的価値を知ることができるよう平成23年に教材を作成した。全国の小学校等で活用してもらうため平成29年度に教材をデジタル化し、Webからのダウンロードによる利用を可能にして普及を図った。

b 日本富士山協会への参画

日本富士山協会（会長：堀内詔子衆議院議員）に参画し、「ぐるっと富士山スタンプラリー」の開催や「富士山周辺美術館・博物館ガイド」、「富士山を見ながら山歩き」パンフレット、「富士山登山道の魅力紹介映像」の作成等を行った。

(ウ) 下山道での安全対策

須走ルート下山道（山頂～八合目）における下山者の安全確保のため、標識の設置、管理、撤去や、落石しそうな石の除去など定期巡回を行った。

(エ) 富士登山における利用者負担制度の運用

平成26年度の夏山期間から本格導入した富士山保全協力金制度を運用し、富士山の環境保全や安全確保等の事業に充当した。

(a) 制度概要及び実績（令和3年度）

項目	内 容
対象者	五合目から先に立ち入る来訪者
金額	基本1,000円（1,000円を超える金額も受付）
管理方法	「富士山後世継承基金」（平成26年3月設置）に積立
実施主体	静岡県 ※山梨県は別途実施
実施期間	7月10日～9月10日 ※山梨県7月1日～9月10日
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 各登山口での現地受付 富士宮口・御殿場口・須走口（午前4時～午後9時）、水ヶ塚駐車場・須走口マイカー規制乗換駐車場（午前5時～午後5時） コンビニエンスストアでの受付（24時間）
協力金実績	<ul style="list-style-type: none"> 現地受付分 22,139,721円（22,415人） コンビニエンスストア受付分 23,000円（23人） 県庁受付 229,000円（229人） 合計 22,391,721円（22,667人）
使 途	・山小屋トイレの改修（3施設）

	<ul style="list-style-type: none"> ・下山道の整備 ・カウンターの購入 等
制度の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアーバス、登山シャトルバス内で制度説明DVDを放映 ・五合目に向かう路線バス内での音声広告 ・「世界遺産富士山とことんガイド」にて周知（バナー広告の活用） ・「静岡県富士山ガイド」にて制度説明を実施 ・協力金使途説明チラシを配布 ・啓発ポスターを作成し、全国の登山用品店や旅行会社に配布

(b) 富士山利用者負担制度の見直し

令和2年度に富士山利用者負担専門委員会において提言された、新たな利用者負担制度の骨子案を踏まえ、山梨静岡両県事務局で検討した制度運用案について専門委員会に諮った。引き続き、運用面や法律面の観点から検討することとした。

<制度骨子案の概要>

理 念	富士山の顕著な普遍的価値の後世への継承
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山の環境保全 ・登山者の安全対策 ・顕著な普遍的価値の情報提供
対象者	五合目から先に立ち入る来訪者
制 度	法定外目的税
徴収方法	条件付入域制度を前提 <ul style="list-style-type: none"> ・一定エリアへの入域に条件を課す制度（事前予約、入域認定等）を導入 ・来訪者は条件付入域制度により徴収する手続手数料等に併せて税を支払い ・手数料等徴収者（特別徴収義務者）が県に税を納入
金 額	受益と負担の観点から今後検討

(c) 富士宮口五合目来訪者施設（仮称）の整備

シェルター機能等を備えた新たな来訪者施設の早期整備に向け、建設候補地の測量及び地質調査を実施した。

(d) 保存管理の実施

a 遺産影響評価制度の運用

開発行為等により富士山の顕著な普遍的価値を損ねることがないように、事前に予測・評価する遺産影響評価制度の運用を令和3年度に開始した。

b 山梨県の富士山登山鉄道構想

令和3年2月に富士山世界文化遺産学術委員会から提言のあった「『富士山登山鉄道構想』に対する提言」に基づき、山梨県において地元と意見交換を進めた。

c 関係機関等の調整

(a) 富士山世界文化遺産協議会の運営

富士山の保存管理及び整備活用並びにその周辺環境の保全を推進するため、例年、「富士山世界文化遺産協議会」及び「富士山世界文化遺産協議会作業部会」を開催するとともに、協議会に対し学術的な見地から資産及びその周辺環境の保全管理と整備活用について助言、報告を行う「富士山世界文化遺産学術委員会」を開催している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、WEB会議形式や書面により開催した。

・協議会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村及び国機関で構成する協議会を書面により開催し、「富士山登山鉄道構想」の進捗状況や利用者負担制度の検討状況等について報告し、決議を行った。（第15回：令和4年3月29日）

・作業部会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村、国機関、資産所有者及び住民代表者等で構成する作業部会を開催し、第21回では、令和3年度の富士山の状況、富士山富士宮口五合目来訪者施設の整備、「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について報告するとともに、経過観察指標に係る年次報告及び包括的保存管理計画の改定について協議を行った。また、第22回では、利用者負担制度の検討状況について報告するとともに、富士山富士宮口五合目来訪者施設に係る遺産影響評価書（案）と新型コロナウイルス感染症による富士登山への影響調査の実施（案）について協議を行った。（第21回：令和3年11月26日、第22回：令和4年3月10日（WEB会議形式））

・学術委員会の開催

学識経験者による学術委員会を開催し、第17回では、経過観察指標に係る年次報告及び包括的保存管理計画の改定について、第18回では、富士山富士宮口五合目来訪者施設に係る遺産影響評価書、新型コロナウイルス感染症による富士登山への影響に係る対応について協議を行った。（第17回：令和3年10月25日（全国都市会館）、第18回：令和4年2月4日（WEB会議形式））

d 三保松原の保全（県の取組）

(a) 清水海岸（三保地区）の景観改善（交通基盤部河川企画課）【参考】

平成28年3月に着手した1号突堤が、平成31年3月に完成し、令和2年度には、景観の阻害となっている1号消波堤の段階的な撤去の第2段階撤去が完了した。

令和3年度は、景観及び防護に関するモニタリングを引き続き実施するとともに、施工性・経済性・防護・景観等を踏まえ、2号突堤の設置位置や構造を決定した。

(b) 松林保全対策（経済産業部森林整備課）【参考】

「三保松原の松林保全技術会議」の提言に基づき静岡市が実施するマツ材線虫病の被害化や、老齢木の樹勢回復等の取組に対し技術的支援を行ってきた。

また、地域と連携した三保独自の松林保全管理を実現するため、一般財団法人三保松原保全研究所と連携し、地域住民や保全活動団体等を対象にした松林保全に係る講習会を実施した。

(c) 静岡市との連携

県・市の連携のもと、三保松原の松林の保全を確実に推進するため、「三保松原保全実行委員会」を令和3年6月24日に開催し、三保松原におけるマツ材線虫病の被害状況について報告するとともに、令和3年度の計画を協議した。

(d) 観光地域づくり整備事業費補助金（観光施設整備事業費）

世界遺産の顕著な普遍的価値を次世代へ確実に継承するため、世界遺産構成資産の適切な保存・整備を行う管理団体に対して助成を行った。

補助交付先	補助率	件数	交付確定額	備考
伊豆の国市	1/3	1件	12,700	煉瓦貼付修理等
富士宮市	1/2	1件	9,800	公園等整備工事
合計	—	2件	22,500	

e 広報啓発活動等

(a) 県の取組

富士山の後世継承の継続に向けた機運を盛り上げるために、PRイベント（計2回）を韮山反射炉の周知とあわせて行った。

例年行っている県民講座は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、県庁公式YouTubeを活用し、動画配信により実施した。

また、世界遺産「富士山」の顕著な普遍的価値の継承及び各構成資産への理解を促進するため、構成資産ごとに音声案内（日本語・英語）を作成し、音声案内のQRコードを印刷した屋外用のパネルを各構成資産に設置した。（観光施設整備事業費）

(b) 富士山世界遺産協議会の取組

富士山における登山者による混雑の平準化及び富士登山の文化的伝統等の理解の促進のための動画を作成した。

情報提供戦略に掲げた構成資産間のつながりに着目しつつ、顕著な普遍的価値を来訪者にわかりやすく伝えるためのパンフレット（世界遺産「富士山」パンフレット（日本語版のほか、英語版、中国語版等計6言語））、児童用パンフレット（日本語版）及び富士山世界遺産巡り全25の構成資産アクセス&ガイド（日本語版・英語版）を配布した。

f 各種調査等

富士山における安全対策の施策等に活用するため、富士登山者の実数調査、ヘルメット持参者数調査及び下山者に対する新型コロナウイルス感染防止対策等に係るアンケート調査を実施した。

ウ 富士山世界遺産センター管理運営事業費 248,837,693円 県

富士山に係る包括的な保存管理の拠点施設として、富士山の自然、歴史、文化等を研究し、その成果を活用し、展示や講座等を通じて情報発信することで、富士山の普遍的価値の後世への継承を図った。

区 分	期間等	観覧者・受講者数
常設展	341日間	来館者数
企画展（5回） （うち有料企画展（1回））	213日間 (95日間)	88,843人 (13,117人)
公開講座	1回	119人
世界遺産セミナー	1回	47人
出前講座	55回	3,624人
特別講座	2回	146人
富士山世界遺産ガイド養成講座（更新）	—	68人

エ 富士山後世継承基金積立金 49,331,677円 県

富士山の環境保全、富士山に係る情報提供、富士山の登山者の安全対策その他の富士山の顕著な普遍的価値の後世への継承等に関する事業に要する経費に充てるため、寄附金等を積み立てるとともに所要額を取り崩した。

<静岡県富士山後世継承基金の状況>

(単位：円)

令和2年度末 現在額	令和3年度		令和3年度末 現在額	備 考
	取崩額	積立額		
131,641,088	35,063,132	49,331,677	145,909,633	令和3年度末までの積立額：6億円

(2) 韮山反射炉の適切な保存管理

ア 「韮山反射炉」後世への継承推進事業費 3,248,370円 県

(ア) 世界遺産委員会の決議への対応

日本国政府が2019年（令和元年）11月29日付けでユネスコ世界遺産センターへ提出した保全状況報告書が2021年（令和3年）7月からの第44回世界遺産委員会で審査された。決議では、長崎県の端島（軍艦島）等での徴用工問題についての日本政府による説明が十分でないことへの懸念が示され、ユネスコ世界遺産センターへの報告書を更新のうえ、2022年（令和4年）12月1日までに提出するよう要請された。韮山反射炉については、来訪者データ等の共通事項以外の特記事項はない。今後は、内閣官房が中心となって取り組む保全状況報告書に対し、伊豆の国市をはじめとする8県11市とともに適切に対応していく。

(イ) 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会（会長：鹿児島県知事）

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の管理保全及びインタ

ープリテーションを関係地方公共団体の連携の下に推進することを目的に設置された協議会に参画した。

- ・構 成 員 鹿児島県、福岡県、静岡県、北九州市、伊豆の国市等8県11市
- ・開催状況 幹事会 第1回：令和3年5月26日（オンライン開催）、第2回：令和3年11月1日（伊豆の国市・オンライン同時開催）

(ウ) 「明治日本の産業革命遺産」保全委員会（会長：木曾功 稼動資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員）

平成24年5月25日に閣議決定された「管理保全の一般方針及び枠組み」に基づき、的確に管理保全されることを目的に内閣官房を事務局として平成26年6月に設置された。

- ・構 成 員 内閣官房参与、内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室長、8県知事、11市長等
- ・開催状況 第1回：令和3年8月25日（書面）、第2回：令和4年3月18日（書面）

(エ) 韮山地区管理保全協議会

管理保全の一般方針及び枠組みに基づき、韮山反射炉が関係者の連携の下に韮山反射炉管理保全計画に則して的確に管理保全されることを目的として、平成25年2月に設置された韮山地区管理保全協議会に協議会委員として参画した。

- ・構 成 員 内閣参事官、富士山世界遺産課長、文化財課長等
- ・開催状況 第1回：令和3年5月19日

(オ) 広報啓発活動

以下のPRイベントを富士山の周知とあわせて行った。

第1回：イオンモール浜松志都呂店（令和3年11月13日）、第2回：アピタ静岡店（令和3年12月11日）

3 評価・課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 2016	実績					目標値 2021
			2017	2018	2019	2020	2021	
成果 指標	富士山の世 界文化遺産 としての価 値を理解し ている人の 割合	—	—	19.3%	23.0%	25.0%	24.1%	50%
活動 指標	富士山世界 遺産センタ ー来館者数	—	165,605 人	452,066 人	314,999 人	74,339 人	88,843 人	30万 人
	世界遺産富 士山・韮山 反射炉に関 する県民講 座等受講者 数	4,060人	3,793人	5,224人	6,829人	2,756人	4,004人	4,500 人

- ・ 県政世論調査における「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」の結果は24.1%と前年度比0.9%の減であった。
- ・ 令和2年度にとりまとめた富士登山における新型コロナウイルス感染症対策に基づき、登山者の検温及び体調チェック、登山道の混雑箇所への安全誘導員の配置など、コロナ禍における安全安心な富士登山のための取組を実施し、大きなトラブルなく閉山を迎えることができた。
- ・ 富士山の環境保全、登山安全対策等を目的とした「富士山保全協力金」は、新型コロナウイルス感染症の影響による登山者の減に伴い、22,391,721円（協力者数：22,667人）と令和元年度から大幅に減少した。
- ・ 令和3年3月に富士宮口五合目のレストハウスが火災により焼失したため、富士宮市と連携し、仮設トイレやコンテナを設置するなど、来訪者を受け入れる体制を整えた。
- ・ 富士山の保存管理や富士山への来訪者の多様なニーズに対応するための拠点となる「富士山世界遺産センター」では、巡礼路の特定を始めとした富士山の調査研究、企画展や富士山世界遺産セミナーの開催、富士山総合案内等を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数が減少しているが、前年からは14,504人の増加となった。
- ・ 韮山反射炉については、第44回世界遺産委員会で審査された保全状況報告書について、個別の特記事項はなかった。
- ・ 県民講座等については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により受講者数が減少しているが、前年度からは1,248人の増加となった。

(2) 課題

- ・「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」について、「芸術作品への影響」と回答した人の率が低く、「芸術の源泉」としての文化的価値が十分に浸透していないと分析される。
- ・令和3年に実施した富士登山における新型コロナウイルス感染症対策において、健康チェックの受付時に混雑が発生するなど、今後の登山者増加を見据えた運用上の改善が必要である。
- ・富士山保全協力金の協力率向上を図るとともに、望ましい利用者負担制度のあり方について検討が必要である。
- ・例年多くの来訪者が訪れる富士宮口五合目における安全対策等、受入体制の整備が必要である。
- ・富士山世界遺産センターへの誘客促進を図る必要がある。

(3) 改善

- ・富士山の世界文化遺産としての価値を広く浸透させるため、富士山世界遺産センターでの研究や展示を充実させることにより来館者の回復を図るとともに、オンラインを活用した県民講座等を通じた理解の促進を強化していく。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、富士山登山者の健康チェックに係る現地スタッフの増員を図るなど、令和3年度の課題を踏まえ、富士登山に関する安全対策を徹底する。
- ・富士山保全協力金に関する広報を充実させるとともに、現地スタッフによる対応の改善を図る。また、山梨県と連携し、富士山利用者負担専門委員会による議論を通じ、望ましい利用者負担制度のあり方について検討を進めていく。
- ・富士宮口五合目において、シェルター機能等を備えた新たな来訪者施設の早期整備を目指した取組を進めるとともに、新施設整備までの間、富士宮市と連携し、仮施設等の拡充を図っていく。
- ・富士山麓周遊促進事業と一体となり、富士山世界遺産センターへの誘客促進に取り組んでいく。

グランシップの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額 (千円)	利用料金制
平成29年4月1日～令和4年3月31日	3年度 858,238	採用

2 グランシップの利用状況

(令和4年3月31日現在)

使用状況 年度		ホ ー ル 等					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
元 年 度	実 績	326	14	3,832	2,915	76.1	130,414,187
	(対前年比)	(99.1%)	(100.0%)	(100.0%)	(97.1%)	(97.1%)	(72.7%)
	増 減	△ 3	0	1	△ 87	△ 2.3	△ 48,919,695
2 年 度	実 績	158	14	2,042	705	34.5	21,374,190
	(対前年比)	(48.5%)	(100.0%)	(53.3%)	(24.2%)	(45.4%)	(16.4%)
	増 減	△ 168	0	△ 1,790	△ 2,210	△ 41.6	△ 109,039,997
3 年 度	実 績	329	14	3,426	2,301	67.2	59,736,100
	(対前年比)	(208.2%)	(100.0%)	(167.8%)	(326.4%)	(194.5%)	(279.5%)
	増 減	171	0	1,384	1,596	32.6	38,361,910

使用状況 年度		会 議 室					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
元 年 度	実 績	326	18	5,858	4,523	77.2	54,504,370
	(対前年比)	(99.1%)	(100.0%)	(99.7%)	(93.1%)	(93.3%)	(99.0%)
	増 減	△ 3	0	△ 17	△ 334	△ 5.5	△ 547,090
2 年 度	実 績	158	18	3,135	870	27.8	11,698,460
	(対前年比)	(48.5%)	(100.0%)	(53.5%)	(19.2%)	(35.9%)	(21.5%)
	増 減	△ 168	0	△ 2,723	△ 3,653	△ 49.4	△ 42,805,910
3 年 度	実 績	329	18	5,487	3,548	64.7	37,609,420
	(対前年比)	(208.2%)	(100.0%)	(175.0%)	(407.8%)	(233.0%)	(321.5%)
	増 減	171	0	2,352	2,678	36.9	25,910,960

(注) ホール等の室数には、広場を含み、楽屋を除く。

供用数＝室ごとの利用可能区分の合計

利用数＝室ごとの実利用区分の合計

利用率＝(D) ÷ (C)

利用料金等には特殊器具の使用料を含む。

工 事 発 注 状 況 調

(令和4年3月31日現在)

四 半 期	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A
第 1	1	0	-1	2	2	0	1	1	0
第 2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
第 3	0	0	0	2	2	0	0	0	0
第 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	0	4	4	0	1	1	0

(注)1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整する。なお、本庁所管課については、過去2か年を記入する。

2 計画件数は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づいて、各四半期の期首時点に公表している件数を記入する。なお、第1四半期については4月以降の最初に公表した件数、第4四半期については第3四半期の期首に公表した件数を記入する。また、第2四半期以降の計画件数には、前四半期で公表し発注時期の修正により再公表となった件数を含む。

3 実績件数は、各四半期に発注した予定価格（消費税及び地方消費税相当額を含む）250万円以上の工事をすべて記入する。ただし、現年災害復旧工事など計画件数に含まない工事については、記入を要しない。

4 前年度の計画件数（A）と実績件数（B）の差が、四半期ごとに10件以上ある場合は、その理由を備考欄に記入する。

入 札 状 況 調

種 別	令和元年度		令和2年度		令和3年度 (令和4年3月31日現在)	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
1 業務委託契約(工事関係)						
全 体(合計)	4	9,997,400	0	0	1	660,000
一般競争入札	4	9,997,400	0	0	0	0
うち総合評価方式	0	0	0	0	0	0
指名競争入札	0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)	0	0	0	0	1	660,000
(内訳)						
1号(少額)	0	0	0	0	1	660,000
2号(不適)	0	0	0	0	0	0
5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
6号(不利)	0	0	0	0	0	0
7号(有利)	0	0	0	0	0	0
8号(不調)	0	0	0	0	0	0
上記以外	0	0	0	0	0	0
プロポーザル方式(再掲)	0	0	0	0	0	0
2 工事請負契約						
全 体(合計)	7	47,803,500	11	148,626,500	7	65,334,500
制限付き一般競争入札	0	0	4	136,862,000	1	57,200,000
うち総合評価方式(小計)	0	0	0	0	1	57,200,000
(内訳)						
標準型(高度含む)	0	0	0	0	0	0
簡易型Ⅰ	0	0	0	0	0	0
簡易型Ⅱ	0	0	2	102,850,000	0	0
指名競争入札	0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)	7	47,803,500	7	11,764,500	6	8,134,500
(内訳)						
1号(少額)	6	7,543,500	7	11,764,500	6	8,134,500
2号(不適)	0	0	0	0	0	0
5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
6号(不利)	0	0	0	0	0	0
7号(有利)	0	0	0	0	0	0
8号(不調)	1	40,260,000	0	0	0	0
上記以外	0	0	0	0	0	0

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整すること。
 2 当該年度を含む過去3か年を記入すること。
 3 金額欄には、当初契約額を記入すること。
 4 年度開始前執行分は予算の属する年度に記入すること。

事業の根拠法令調

<文化政策課>

事業名	根拠法令
文化振興推進事業費	静岡県文化振興基本条例
グランシップ管理運営事業費	静岡県コンベンションアーツセンターの設置及び管理に関する条例
舞台芸術拠点施設管理運営事業費	静岡県舞台芸術公園の設置及び管理に関する条例
静岡県舞台芸術センター事業費助成	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱
美術博物館建設基金積立金	静岡県立美術博物館建設基金条例
文化活動推進事業	静岡県文化奨励賞授与要綱 芸術祭各部門の開催要項及び募集要項 静岡県巡回劇場募集要項 社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費	ふじのくに地球環境史ミュージアムの設置、管理及び使用料に関する条例
障害者文化芸術振興事業費	地域生活支援促進事業実施要綱 障害者芸術文化活動普及支援事業実施要綱

<文化財課>

事業名	根拠法令
カモシカ通常調査事業	文化財保護法（130条、131条）
文化財災害対策事業	文化財保護法（4条） 静岡県文化財保護条例
文化財の補修・整備に対する助成	文化財保護法（182条） 静岡県文化財保護条例
文化財関係団体助成	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
文化財行政費	文化財保護法（190条） 静岡県文化財保護審議会条例
県内遺跡調査事業	文化財保護法（94条、99条）
国指定文化財巡回調査事業	文化財保護法（191条）
文化財活用推進事業	文化財保護法（4条、47条の2）
銃砲刀剣類審査会での登録審査	銃砲刀剣類所持等取締法（14条）

<富士山世界遺産課>

事業名	根拠法令
富士山安心・安全対策事業費補助金	富士山安心・安全対策事業費補助金交付要綱
富士山後世継承事業費補助金	富士山後世継承事業費補助金交付要綱
富士山世界遺産センター管理運営事業費	静岡県富士山世界遺産センターの設置、管理及び使用料に関する条例

職 員 調

(令和4年4月1日現在)

整理番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
1	局 長	田 中 真 生	局 総 括	□□□	□ □	
- 参	事	松 田 有 紀	(公財) 静岡県文化財団へ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
	(文化政策課)					
2	課 長	小 澤 和 久	課 総 括	□□□	□ □	
3	参 事	鈴 木 亜 紀 子	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
- 専 門 官		塚 本 健 次				ふじのくに地球環境史ミュージアム兼務 (先方在勤)
4	文 化 政 策 班 長	式 守 啓 介	文 化 政 策 総 括	□□□	□ □	スポーツ・文化観光部企画政策課兼務 (当方在勤)
5	主 幹	鈴 木 嘉 洋	文 化 政 策	□□□	□ □	
6	主 査	渥 美 智 之	〃	□□□	□ □	
7	主 査	篠 原 な つ み	〃	□□□	□ □	
8	主 任	松 本 直 樹	〃	□□□	□ □	
9	文 化 施 設 班 長	小 松 広 志	文 化 施 設 総 括	□□□	□ □	
10	主 査	金 原 功	文 化 施 設	□□□	□ □	
11	主 査	中 村 小 夜 美	〃	□□□	□ □	
12	主 査	西 村 惟 人	〃	□□□	□ □	
13	主 任	住 田 友 紀	〃	□□□	□ □	
14	主 任	東 香 織	〃	□□□	□ □	
15	文 化 振 興 班 長	野 田 綾 子	文 化 振 興 総 括	□□□	□ □	
16	主 査	杉 山 み つ 江	文 化 振 興	□□□	□ □	
17	主 任	天 野 貴 弘	〃	□□□	□ □	
18	主 事	若 山 文 哉	〃	□□□	□ □	
19	主 事	高 田 万 柚 香	〃	□□□	□ □	
20	主 事	山 田 真 維	〃	□□□	□ □	
- 主	幹	石 川 芳 弘		□□□	□ □	ふじのくに地球環境史ミュージアム兼務 (先方在勤)
- 主	幹	武 田 篤 人		□□□	□ □	健康福祉部障害者政策課兼務 (先方在勤)
- 主	事	青 島 一 平		□□□	□ □	ふじのくに地球環境史ミュージアム兼務 (先方在勤)

- 参	事後	藤 文 彦	(公財) 静岡県文化財団へ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
- 主	幹	池ヶ谷 達也	〃	□□□	□ □	〃
- 主	査	岡村 正樹	〃	□□□	□ □	〃
- 主	査	北澤 秀剛	〃	□□□	□ □	〃
- 主	任	滝口 信太郎	〃	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣、特別休暇等 令和4年2月14日～3月31日
- 主	任	小田 益秀	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣、再任用
- 主	任	望月 勝司	〃	□□□	□ □	〃
- 主	任	伊東 雄介	〃	□□□	□ □	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣
- 主	任	橋本 梓	〃	□□□	□ □	〃
		(文化財課)				
21	課	長 小坂 美雪	課 総 括	□□□	□ □	
22	課	長 代理 小室 勝彦	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
23	課	長 代理 河合 修	特 定 課 題	□□□	□ □	
24	文化資源活用班	長 大谷 宏治	文化資源活用総括	□□□	□ □	
25	主	査 安原 歩美	文化資源活用	□□□	□ □	
26	主	事 永久保 沙恵	〃	□□□	□ □	
27	技	師 木内 咲良	〃	□□□	□ □	伊豆の国市から派遣
28	文化財保護調査班	長 溝口 彰啓	文化財保護調査総括	□□□	□ □	静岡県富士山世界遺産センター兼務(当方在勤)
29	主	査 武田 寛生	文化財保護調査	□□□	□ □	
30	主	事 松原 裕輔	〃	□□□	□ □	
31	技	師 鈴木 伸太郎	〃	□□□	□ □	
32	文化財地域支援班	長 菊池 吉修	文化財地域支援総括	□□□	□ □	
33	主	幹 田村 隆太郎	文化財地域支援	□□□	□ □	
34	主	査 島津 愛子	〃	□□□	□ □	
- 主	査	勝又 直人	伊豆の国市へ派遣	□□□	□ □	伊豆の国市へ派遣
		(富士山世界遺産課)				
35	課	長 鈴木 典之	課 総 括	□□□	□ □	
36	課	長 代理 大石 正幸	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
37	交流・継承班	長 岡部 晋治	交流・継承総括	□□□	□ □	

38	主	幹	袖山 菜津子	交流・継承	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
39	主	査	後藤 武徳	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
40	主	査	田中 友恵	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
41	主	査	青山 仁美	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
42	主	査	平井 琴美	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
43	主	任	尾沢 梨恵	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
44	主	任	杉山 拓也	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
45	主	事	杉村 知哉	〃	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
-	主	幹	荻島 卓司		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	スポーツ・文化観光部観光振興課兼務 (先方在勤)
-	主	査	梅原 一茂		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	スポーツ・文化観光部観光振興課兼務 (先方在勤)
			(会計年度任用職員)				
-	会計年度任用職員		鈴木 久美子	文化財関連 文事務補助	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
-	〃		山本 麻子	文化政策関連 文事務補助	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
				平均勤務年数		2年 6月	

*平均勤務年数は、市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、兼務職員及び併任職員を除く。

職員の年齢調

(令和4年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	9人	
30歳以上40歳未満	9人	
40歳以上50歳未満	12人	
50歳以上56歳未満	15人	
56歳以上61歳未満	0人	
61歳以上	0人	
計	45人	平均年齢 41.0歳

- (注) 1 本庁は4月1日現在で調製する。
- 2 市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、兼務職員及び併任職員は除く。
- 3 再任用職員がいる場合は、その旨を「摘要」欄に記載する。
- 4 本様式は別冊とする。

健康管理（文化局）

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 44人
	職員数 44人
受 診 率	100.0%
県平均受診率	100.0%

(1) 未受診の理由

(注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。

2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		2人 (2人)
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人 (0人)
B 2		要経過観察	0人 (0人)
C 1	勤務をほぼ平常に行っているが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	2人 (2人)
C 2		要経過観察	0人 (0人)
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	9人 (9人)
D 2		要経過観察	10人 (10人)
D 3		医 療 不 要	18人 (17人)
区 分 者 計			41人 (41人)
未区分者数			4人 (4人)
合 計			45人 (45人)

(1) 管理区分A～C 2 該当者

に対する措置状況

A(2名):休職等

C1(2名):平常勤務

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 2人

イ 新規採用 2人

ウ 自己都合による未受診 人

エ その他 人

(注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号-2の記載対象者と同じ。）について記載する。

2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、（ ）書きで再掲する。

3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。

4 本様式は別冊とする。

5 警察署は、「D3」と「区分者計」の間に「区分なし」を追加して記載する。

職 員 配 置 調

(令和4年4月1日現在)

区 分		文化政策課	文化財課	富士山 世界遺産課	計
所在地					
担当区域					
配 置 職 員	職員(事)	(4) 19	6	(2) 11	(6) 36
	職員(技)	1	8		9
	再任用職員 (事)				
	再任用職員 (技)				
	会計年度任用職 員	(1)	(1)		(2)
	臨時的任用職員				
計		(5) 20	(1) 14	(2) 11	(8) 45

(注) 1 本表は、本庁においては課別に、出先機関等においては課、支所等の別に調製する。

2 「所在地」・「担当区域」の項は支所等のみについて記載し、担当区域が多数ある場合は、その代表地名外何々と記載する。

3 部局長（本庁）または所長（出先機関等）等は、行政組織規則に定める筆頭課に入れる。

4 市町等への派遣職員は除くこと。また、臨時職員、会計年度任用職員、兼務職員及び併任職員は（ ）内に外書きにより記載する。

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和3年度
	件 数
古式銃砲又は刀剣類の登録申請手数料	155
古式銃砲又は刀剣類の登録証再交付手数料	35
刀剣類製作承認申請手数料	0

預 金 調

(令和4年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行県庁支店	無利息型 普通預金	0296950	文化・観光部 文化局 資金前渡者 文化局長 紅野 聖二	0	資金前渡用
静岡銀行県庁支店	無利息型 普通預金	0296961	(自振口) 文化・観光部 文化局 資金前渡者 文化局長 紅野 聖二	0	自動口座振替用
残 高 合 計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和4年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	2 年 度						3 年 度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
タクシー チケット	用度課 配布分	—	/	300	/	150 60 90	/	—	/	210	/	150 60 0	/	0	/	職員連絡 調整用
計		—	/	300	/	300	/	—	/	210	/	210	/	0	/	

(注) タクシーチケット中の払出欄は、上段：使用分、中段：廃棄分、下段：用度課返納分である。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和2年度	令和3年度	左のうち前年度
							からの繰越額分
(12) 委託料	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		1,048,215,271	6,296,450
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		5,606,060	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		133,860,121	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		14,914,900	
	一般	行政経営費	行政経営費	行政経営費		41,831	
	一般	行政経営費	行政経営費	行政経営費		1,000,000	
計					1,117,182,088	1,203,638,183	6,296,450
(14) 工事請負費	一般	経営管理費	経営管理費	資産経営費		4,295,500	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		60,104,000	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		935,000	
計					165,203,500	65,334,500	0
(16) 公有財産購入費							
計					0	0	0
(17) 備品購入費							
計					0	0	0
(18) 負担金、補助 及び交付金	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		537,063,363	55,140,000
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		205,042,000	46,310,000
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		96,905,360	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		37,762,506	9,800,000
計					810,918,440	876,773,229	111,250,000
(21) 補償、補填 及び賠償金							
計					0	0	0

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
	文化政策課（事務関係）		円	円	円	円	
1	静岡県コンベンションアーツセンター指定管理業務	(公財)静岡県文化財団	856,000,000	856,000,000	2,238,000	858,238,000	随契
2	静岡県舞台芸術公園指定管理業務	(公財)静岡県舞台芸術センター	55,510,000	55,510,000	0	55,510,000	随契
3	文化教室開催事業委託	静岡県文化協会	350,000	350,000	△ 102,000	248,000	随契
4	ふじのくに芸術祭2021開催事業業務委託	静岡県文化協会	3,883,000	3,883,000	△ 344,487	3,538,513	随契
5	ふじのくに芸術祭2021学生アートフェスティバル作品運搬及び展示業務委託	書繪堂株式会社	550,031	550,000	0	550,000	随契
6	ふじのくに芸術祭スライド・映像制作業務委託	特定非営利活動法人 アートコネクト しずおか	346,500	236,500	0	236,500	随契
7	産業廃棄物収集・運搬及び処分委託	株式会社岩本商店	89,100	89,100	0	89,100	随契
8	子どもが文化と出会う機会創出事業（音楽）運営業務委託	(公財)静岡県文化財団	58,572,000	58,569,368	△ 665,249	57,904,119	随契
9	子どもが文化と出会う機会創出事業（演劇）運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	15,698,000	15,698,000	0	15,698,000	随契
10	第23回静岡県障害者芸術祭企画・運営事業業務委託	(株) SBSプロモーション	8,558,000	8,558,000	0	8,558,000	随契
11	静岡県障害者文化芸術活動支援センター運営事業委託	(特非) オールしずおかベストコミュニティ	16,000,000	16,000,000	0	16,000,000	随契
12	県庁障害者アート空間化・まちじゅうアートの推進企画・運営事業業務委託	(特非) アートコネクトしずおか	3,800,000	3,800,000	0	3,800,000	随契

関 する 調

(令和3年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R3. 4. 1～ R4. 3. 31	R3. 4. 16 R3. 7. 16 R3. 10. 18 R4. 1. 18 R4. 3. 15 R4. 4. 12 小計	225,009,000 232,777,000 228,040,000 122,944,000 47,230,000 2,238,000 858,238,000	静岡県コンベンションアーツセンター管理運営業務	随契2号 (不適) H28債務
R3. 4. 1～ R4. 3. 31	R3. 4. 16 R3. 7. 16 R3. 10. 18 R4. 1. 18 小計	13,877,500 13,877,500 13,877,500 13,877,500 55,510,000	静岡県舞台芸術公園管理業務	随契2号 (不適) H28債務
R3. 5. 20～ R4. 3. 15	R4. 3. 31	248,000	文化教室の開催	随契1号 (少額)
R3. 5. 20～ R4. 2. 28	R3. 5. 31 R3. 10. 29 小計	1,941,000 1,597,513 3,538,513	ふじのくに芸術祭2021の開催	随契2号 (不適)
R3. 11. 24～ R3. 12. 24	R4. 1. 26	550,000	ふじのくに芸術祭2021学生アートフェスティバルの作品運搬及び展示	随契1号 (少額)
R4. 2. 8～ R4. 2. 20	R4. 3. 18	236,500	ふじのくに芸術祭スライド・映像制作業務	随契1号 (少額)
R3. 12. 7～ R3. 12. 8	R4. 1. 18	89,100	産業廃棄物の収集、運搬、処分業務	随契1号 (少額)
R3. 5. 31～ R4. 3. 31	R3. 10. 29 R4. 1. 31 R4. 3. 25 R4. 5. 27 小計	15,000,000 15,000,000 15,000,000 12,904,119 57,904,119	県内各地の学校における音楽公演等の実施	随契2号 (不適)
R3. 6. 9～ R4. 3. 31	R3. 6. 30 R4. 4. 20 小計	10,000,000 5,698,000 15,698,000	県内各地の学校における演劇公演等の実施	随契2号 (不適)
R3. 10. 26～ R4. 2. 28	R4. 3. 28	8,558,000	第23回静岡県障害者芸術祭の企画・運営	随契2号 (不適)
R3. 4. 1～ R4. 3. 31	R3. 4. 30 R3. 10. 29 R4. 4. 28 小計	7,878,000 7,878,000 244,000 16,000,000	静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営	随契2号 (不適)
R3. 4. 1～ R4. 3. 31	R3. 4. 30 R3. 10. 29 R4. 4. 28 小計	2,280,000 1,140,000 380,000 3,800,000	障害のある人が制作した作品の有償レンタル事業の企画・運営	随契2号 (不適)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
13	静岡県コンベンションアーツセンターの管理に関する特記協定(キャッシュレス決済導入事業)	(公財)静岡県文化財団	41,831	41,831	0	41,831	随契
14	登記事務等委託	一般社団法人静岡県公共嘱託登記司法書士協会	58,039	58,039	0	58,039	随契
15	SPAC演劇アカデミー運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	16,960,000	16,960,000	△ 30,600	16,929,400	随契
16	SPACに関するWEB広報業務委託	(株)SBSプロモーション	695,750	695,750	0	695,750	随契
17	「演劇の都」広報物等制作業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	941,600	941,600	0	941,600	随契
18	文化に関する意識調査業務委託	株式会社名豊	1,276,000	1,276,000	0	1,276,000	一般
19	ヴァンジ彫刻庭園美術館財産調査業務委託	公認会計士畔村勇次事務所 畔村勇次	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	随契
20	舞台芸術公園環境改善業務委託	(株)藤浪造園	869,000	869,000	118,800	987,800	随契
文化政策課(工事関係)							
21	舞台芸術公園野外劇場外壁全面打診調査業務委託	(株)エー・アンド・エー総合設計	924,000	660,000	0	660,000	随契
	文化政策課計	21件	1,042,122,851	1,041,746,188	1,214,464	1,042,960,652	
文化財課(事務関係)							
22	県内遺跡発掘調査箇所補修業務委託	白幸産業株式会社	165,000	132,000	0	132,000	随契
23	県内遺跡(駿府城内遺跡)発掘調査業務委託	株式会社小林土木緑化	713,196	605,000	0	605,000	随契
24	県内遺跡(山木遺跡)発掘調査業務委託	有限会社かとり商事	932,104	825,000	0	825,000	随契
25	ふじのくに文化財交流展 ロールパンナー作成業務委託	株式会社共立アイコム	99,898	99,000	0	99,000	随契
26	ふじのくに文化財交流展 展示ブース等設営業務委託	コーユーレンティア株式会社	995,500	995,500	0	995,500	随契

関 する 調

(令和3年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R3. 9. 15～ R4. 3. 31	R4. 4. 28	円 41, 831	貸館利用料金、企画事業チケット料へのキャッシュレス決済導入及び県が実施するアンケートやヒアリングへの対応	随契1号 (少額)
R3. 5. 7～ R3. 7. 30	R3. 7. 28	58, 039	静岡県舞台芸術公園敷地内の休眠抵当権抹消事務の実施	随契1号 (少額)
R3. 4. 23～ R4. 3. 31	R3. 5. 14 R4. 4. 20 小計	10, 000, 000 6, 929, 400 16, 929, 400	高校生を対象とした演劇専門教育の実施	随契2号 (不適)
R4. 3. 18～ R4. 3. 31	R4. 4. 28	695, 750	ふじのくに野外芸術フェスタのWEB広告等の実施	随契1号 (少額)
R4. 1. 20～ R4. 3. 31	R4. 4. 28	941, 600	S P A Cの公演に関する広報物制作及び静岡芸術劇場入口広報物制作業務の実施	随契1号 (少額)
R3. 7. 21～ R3. 9. 30	R3. 11. 11	1, 276, 000	県民を対象とした文化に関する意識調査の実施	
R3. 12. 9～ R4. 3. 31	R4. 4. 28	1, 000, 000	ヴァンジ彫刻庭園美術館の運営状況及び財産保有状況等の調査	随契1号 (少額)
R3. 10. 13～ R3. 11. 19	R3. 12. 2	987, 800	舞台芸術公園の樹木剪定及び不陸整正	随契1号 (少額)
R3. 4. 16～ R3. 12. 28	R3. 9. 17	660, 000	舞台芸術公園野外劇場の外壁全面打診調査	随契1号 (少額)
		1, 042, 960, 652		
R3. 4. 22～ R3. 4. 23	R3. 5. 21	132, 000	一色城跡の試掘調査における埋め戻し不良の補修業務	随契1号 (少額)
R3. 10. 14～ R3. 11. 15	R3. 12. 6	605, 000	駿府城内遺跡における発掘調査（確認調査）の実施	随契1号 (少額)
R4. 2. 10～ R4. 3. 4	R4. 3. 25	825, 000	山木遺跡における発掘調査（確認調査）の実施	随契1号 (少額)
R3. 7. 1～ R3. 7. 21	R3. 8. 10	99, 000	ふじのくに文化財交流展に用いる広告（ロールアップパネル）の作成	随契1号 (少額)
R3. 7. 15～ R3. 9. 30	R3. 11. 26	995, 500	ふじのくに文化財交流展（静岡県開催）の展示ブース・ケースの設営	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
27	ふじのくに文化財交 流展 展示監視等業 務委託	静岡ビル保善株 式会社	548,460	548,460	0	548,460	随契
28	文化財移動展示ケ ース等製作業務委託	株式会社ブレー ン	920,700	854,700	0	854,700	随契
29	ふじのくに文化財 オータムフェア W E B P R企画業務委 託	株式会社静岡新 聞社	550,000	550,000	0	550,000	随契
30	ふじのくに文化財 オータムフェア推 進事業業務委託に ついて	静岡県文化財保 存協会	90,000	90,000	0	90,000	随契
31	ふじのくに文化財 オータムフェア告 白掲載業務委託	株式会社共立ア イコム	81,400	81,400	0	81,400	随契
32	静岡県文化財ガイ ド紹介パンフレッ ト編集業務委託に ついて	株式会社共立ア イコム	308,000	297,000	0	297,000	随契
33	静岡県文化的景観 関連図作成業務	株式会社共立ア イコム	470,800	440,000	0	440,000	随契
34	静岡県文化的景観 関連イラスト等作 成業務	株式会社共立ア イコム	90,200	88,000	0	88,000	随契
35	静岡県無形民俗文 化財紹介動画制作 業務委託	株式会社SBS プロモーション	2,457,268	1,925,000	428,450	2,353,450	一般
36	県内文化財の魅力 発信動画制作等業 務委託	株式会社SBS プロモーション	3,872,000	3,800,000	143,000	3,943,000	一般
37	無形民俗文化財解 説付紹介動画制作 業務委託	株式会社SBS プロモーション	1,400,000	1,397,000	0	1,397,000	一般
	文化財課 計	16件	13,694,526	12,728,060	571,450	13,299,510	
富士山世界遺産課（事務関係）							
38	富士山富士宮ルー ト安全誘導業務委 託	ALSOK静岡(株)	35,887,390	35,632,300	0	35,632,300	一般
39	富士山保全協力金 現地受付における キャッシュレス決 済(クレジットカード 決済及び電子マネ ー決済)に伴う指 定代理納付業務委 託	(株)リクルート	495,895	495,895	0	495,895	随契
40	富士山における入 山者体調チェック システム開発業務 委託	インフカム(株)	729,960	660,000	0	660,000	随契
41	富士登山者実態調 査業務委託	(有)日本交通流 動リサーチ静岡支 店	6,357,146	4,994,000	0	4,994,000	一般
42	静岡県富士山にお けるスクリーニン グ及び富士山保全 協力金受付業務委 託	富士急静岡バス (株)、(株)富士急 ビジネスサポート	61,612,760	58,114,100	3,882,670	61,996,770	随契
43	世界遺産富士山静 岡県公式サイトト ップページ等改修 業務委託	(株)電通東日本 静岡支社	483,370	471,900	0	471,900	随契
44	富士山保全協力金 現地受付における キャッシュレス決 済(QRコード決 済)に伴う指定代 理納付業務委託	(株)イーコンテ クト(株)リクル ート	365,472	365,472	0	365,472	随契

関 する 調

(令和3年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R3. 8. 25～ R3. 9. 20	R3. 11. 26	円 548,460	ふじのくに文化財交流展（静岡県開催）の展示室内の監視員による監視	随契1号 (少額)
R4. 2. 22～ R4. 3. 31	R4. 4. 11	854,700	文化財交流事業で用いる移動・設置が可能な展示ケースの製作	随契1号 (少額)
R3. 9. 6～ R3. 11. 30	R4. 1. 25	550,000	WEB情報サイトによるふじのくに文化財オータムフェアのPRの企画と掲載	随契1号 (少額)
R3. 9. 8～ R4. 1. 28	R3. 9. 28	90,000	ふじのくに文化財オータムフェアに関する広報及び講演会開催支援業務	随契1号 (少額)
R3. 9. 21～ R3. 10. 29	R3. 11. 12	81,400	ふじのくに文化財オータムフェアの特別見学会・講演会（文化財クローズアップ）の広告作成と掲載	随契1号 (少額)
R4. 1. 11～ R4. 3. 25	R4. 4. 12	297,000	文化財ガイドを紹介するパンフレットの取材・原稿作成及び編集	随契1号 (少額)
R4. 3. 7～ R4. 3. 31	R4. 4. 15	440,000	文化的景観に係る総合調査報告書に掲載する図面の編集	随契1号 (少額)
R4. 3. 25～ R4. 3. 31	R4. 4. 15	88,000	文化的景観に係る総合調査報告書に掲載する絵図の編集	随契1号 (少額)
R3. 3. 8～ R3. 7. 30	R3. 8. 30	2,353,450	国及び県指定無形民俗文化財のうち、34の無形民俗保護団体の紹介動画の制作	R2繰越
R3. 2. 18～ R3. 10. 31	R3. 11. 25	3,943,000	文化財に接する機会が希薄な県民の興味を引きつけるため、文化財の魅力を発信する動画の制作及び活用	R2繰越
R3. 12. 23～ R4. 3. 30	R4. 4. 20	1,397,000	国及び県指定無形民俗文化財のうち、神楽、獅子舞、鹿島踊、念仏踊の解説を作成 当該4テーマに係る16保護団体の解説付紹介動画の制作	
		13,299,510		
R3. 5. 27～ R3. 9. 30	R3. 10. 22	35,632,300	富士山頂及び九合五勺付近に安全誘導員を配備し、御来光の遙拝を目的とした登山者の安全確保のための誘導案内や登山者への注意喚起、マナー啓発、新型コロナウイルス感染防止対策等	
R3. 6. 3～ R3. 12. 28	R3. 8. 13 R3. 9. 15 R3. 10. 18 R4. 1. 31 小計	2,532 12,887 1,993 20,167 37,579	富士山保全協力金現地受付におけるキャッシュレス決済(クレジットカード決済及び電子マネー決済)導入に伴う指定代理納付に係る業務	随契2号 (不適) 概算所要
R3. 6. 10～ R3. 7. 30	R3. 8. 12	660,000	富士山入山者がWeb上で体調チェック及び「富士山登山届」提出機能を利用できるシステム開発業務	随契2号 (不適)
R3. 6. 14～ R3. 9. 30	R3. 10. 29	4,994,000	夏山期間における来訪者管理及び登山者の安全対策を目的とした、登山者の動向を把握するための登山者数調査、ヘルメット持参者数調査及び下山者に対する新型コロナウイルス感染防止に対策等に係るアンケート調査	
R3. 6. 16～ R3. 12. 28	R3. 11. 19	61,996,770	来訪者へのスクリーニング(検温及び体調確認)及び富士山保全協力金の現地受付	随契2号 (不適)
R3. 6. 16～ R3. 7. 30	R3. 9. 2	471,900	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」に新型コロナウイルス対策等に関する情報を掲載	随契1号 (少額)
R3. 6. 30～ R3. 12. 28	R3. 10. 14	159	富士山保全協力金現地受付におけるキャッシュレス決済(QRコード決済)導入に伴う指定代理納付に係る業務	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
45	富士山二合目付近看板製作・設置等業務委託	(株)井出恒組	199,311	182,600	0	182,600	随契
46	世界遺産富士山静岡県公式サイト更新等業務委託	(株)電通東日本静岡支社	668,346	586,859	0	586,859	随契
47	静岡県富士山保全協力金等受付業務委託(コンビニエンスストア受付)	(株)JTB静岡支店	596,150	596,150	△ 39,216	556,934	随契
48	「富士山の日」記念行事企画運営業務委託	(株)ユーティーフイ企画	5,000,000	5,000,000	△ 2,250,000	2,750,000	随契
49	富士山富士宮口五合目来訪者施設に係る測量・地質調査業務委託	(株)ジーベック	22,000,000	21,406,000	5,940,000	27,346,000	一般
50	静岡県産業廃棄物収集・運搬及び処分業務委託	野原株式会社	21,340	21,340	△ 1,320	20,020	随契
51	富士山麓周遊促進業務委託	(株)エイエイビー三島支店	11,977,900	11,977,900	0	11,977,900	随契
52	世界遺産「富士山」の構成資産における情報提供強化業務委託	(株)電通東日本静岡支社	2,288,880	1,540,000	0	1,540,000	一般
	富士山世界遺産課 計	15件	148,683,920	142,044,516	7,532,134	149,576,650	
	文化局 計	52件	1,204,501,297	1,196,518,764	9,318,048	1,205,836,812	

関 する 調

(令和3年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R3.7.1～ R3.9.30	R3.10.8	円 182,600	富士山二合目付近に設置する看板の製作、設置、撤去等	随契1号 (少額)
R3.4.1～ R4.3.31	R4.4.27	586,859	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」の既存ページの更新及びアクセス状況の分析	随契1号 (少額)
R3.6.28～ R3.11.30	R3.12.24 R3.12.24 R3.12.24 R3.12.27 小計	2,128 1,824 2,432 550,550 556,934	富士山保全協力金及び富士山寄附金のコンビニエンスストアにおける受付	随契1号 (少額)
R3.7.30～ R4.3.4	R4.3.29	1,375,000	「富士山の日」記念行事の企画、運営等。 山梨県との共催で、契約事務等は幹事県（山梨県）が行うが、支払いは両県が契約金額の1/2ずつを負担。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となり、既履行部分に相当する金額で精算	随契2号 (不適)
R3.7.30～ R4.3.15	R4.4.15	27,346,000	富士宮口五合目来訪者施設（仮称）整備に係る測量及び地質調査業務	
R3.8.2～ R3.10.29	R3.9.21	20,020	ノートパソコン2台とFAXの運搬及び処分	随契1号 (少額)
R3.10.15～ R4.3.22	R4.4.12	11,977,900	富士山麓地域の魅力を県内外に情報発信し、来訪者の増加及び周遊促進を図るとともに、具体的な周遊促進施策を行う業務	随契2号 (不適)
R4.1.31～ R4.3.28	R4.5.2	1,540,000	世界遺産「富士山」の顕著な普遍的価値及び各構成資産を紹介する音声案内（日本語・英語）を作成し、2つの音声案内のQRコードを印刷した屋外用のパネルを作成する業務	
		147,378,021		
		1,203,638,183		

補 助 金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
	(文化政策課)				円
1	静岡県舞台芸術センター事業費補助金	(公財)静岡県舞台芸術センター	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱	舞台芸術作品制作公演	656,164,627
2	社会教育関係団体事業費補助金	静岡県文化協会 会長 鈴木壽美子	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化協会事業	13,223,918
3	ふじのくに#エールアートプロジェクト促進事業費補助金	(公財)静岡県文化財団	ふじのくに#エールアートプロジェクト促進事業費補助金交付要綱	文化芸術活動の実施支援	60,000,000
4	アーツカウンシル運営事業費補助金	(公財)静岡県文化財団	アーツカウンシル運営事業費補助金交付要綱	アーツカウンシルの運営	131,775,363
5	音楽文化創造・発信事業費補助金	(公財)富士山静岡交響楽団	音楽文化創造・発信事業費補助金交付要綱	富士山静岡交響楽団の支援	34,315,635
	文化政策課 計	5件			895,479,543
	(文化財課)				
1	社会教育関係団体補助金	静岡県文化財保存協会 会長 落合 偉洲	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化財保存協会事業	3,746,254
2	静岡県文化財保存費補助金	宗教法人久能山東照宮外66件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	1,348,789,414
3	指定文化財管理事業費補助金	宗教法人富士山本宮浅間大社外34件	指定文化財管理事業費補助金交付要綱	指定文化財維持管理事業	16,117,906
4	静岡県文化財保存費補助金(R2繰越分)	宗教法人富士山本宮浅間大社他9件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	570,227,510
	文化財課 計	113 件	/	/	1,938,881,084

支 出 調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
円 235,000,000	定額	R3. 4. 9	円 235,000,000	R3. 4. 16	85,000,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31	
	R3. 7. 16			40,000,000				
	R3. 10. 18			40,000,000				
	R4. 1. 21			70,000,000				
	小計			235,000,000				
3,940,000	1/2以内	R3. 4. 1	3,940,000	R3. 6. 23	2,750,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31 (R4. 4. 1)	
	R4. 4. 18			1,190,000				
	小計			3,940,000				
60,000,000	10/10以内	R3. 1. 14	60,000,000	R3. 4. 30	37,140,000	R3. 10. 29	R3. 11. 26	R2→3繰越 国交付決定 (R3. 6. 23)
	R4. 1. 4			18,000,000				
	小計			55,140,000				
131,775,363	10/10以内	R3. 4. 21	146,000,000	R3. 4. 30	46,000,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31 (R4. 5. 2)	
	R4. 3. 18	△ 8,000,000	R3. 6. 17	56,200,000				
	R4. 3. 31	△ 6,224,637	R4. 5. 30	29,575,363				
	小計	131,775,363	小計	131,775,363				
15,000,000	1/2以内	R3. 5. 26	15,000,000	R3. 6. 30	10,500,000	R4. 3. 12	R4. 3. 31 (R4. 5. 13)	
	R4. 5. 30			4,500,000				
	小計			15,000,000				
445,715,363			445,715,363		440,855,363			
450,000	1/2以内	R3. 6. 18	450,000	R4. 4. 25	450,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31 (R4. 4. 4)	
153,168,000	2/3以内	R3. 4. 1～ R4. 2. 16	153,168,000	R3. 7. 27～ R4. 5. 27	153,168,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31 (R4. 4. 26)	国 交付決定 (R3.4.1ほか)
5,114,000	1/2以内	R3. 4. 28	5,114,000	R4. 1. 11～ R4. 5. 12	5,114,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31 (R4. 4. 13)	国 交付決定 (R3.4.1ほか)
46,310,000	1/2以内	R2. 4. 13～ R3. 3. 25	46,310,000	R3. 7. 27～ R4. 5. 13	46,310,000	R4. 3. 31	R4. 3. 31 (R4. 4. 19)	R2→3繰越 国 交付決定 (R3.6.1)
205,042,000	/	/	205,042,000	/	205,042,000	/	/	/

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費 円
	富士山後継承事業費 補助金	万年雪山荘	富士山後継承事業 費補助金交付要綱	トイレの改修	33,162,771
		雲海荘		トイレの改修	
		下江戸屋		トイレの改修	
		小山町		須走ルート巡視	
		小山町		下山道標識管理	
		御殿場市		下山道の整備	
		御殿場市		カウンターの購入	
		NPO測候所		山頂ライブカメラ 気象情報の配信等	
	富士山安心・安全対策 事業費補助金	頂上富士館 他23件	富士山安心・安全対 策事業費補助金交付 要綱	山小屋における新 型コロナウイルス 感染症対策	80,310,240
		富士宮市		富士山衛生セン ターの開設期間延 長	3,640,696
	世界遺産課 計	33件			117,113,707
	文化局 計	151件			2,951,474,334

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
20,679,000	4/5	R3. 5. 26 交付確定 R3. 10. 19	6,932,000	R3. 11. 5	6,932,000	R3. 9. 9	R3. 10. 8	
	4/5	R3. 6. 10 交付確定 R3. 10. 19	4,021,000	R3. 11. 11	4,021,000	R3. 10. 5	R3. 10. 18	
	4/5	R3. 5. 27 交付確定 R3. 10. 22	7,622,000	R3. 11. 15	7,526,000	R3. 9. 27	R3. 10. 18	
	10/10	R3. 5. 27 交付確定 R3. 11. 8	283,000	R3. 11. 29	283,000	R3. 10. 5	R3. 11. 2	
	10/10	R3. 5. 26 交付確定 R3. 11. 17	726,000	R3. 12. 13	726,000	R3. 11. 15	R3. 11. 15	
	10/10	R3. 5. 25 交付確定 R3. 10. 8	517,000	R3. 11. 2	517,000	R3. 9. 16	R3. 10. 6	
	10/10	R3. 5. 25 交付確定 R3. 11. 2	439,000	R3. 11. 18	439,000	R3. 9. 13	R3. 11. 1	
	10/10	R3. 5. 25 交付確定 R3. 10. 19	235,000	R3. 11. 5	235,000	R3. 10. 6	R3. 10. 11	
60,853,000	4/5	R3. 5. 13～ R3. 7. 2 交付確定 R3. 9. 17～ R3. 11. 24	61,099,000	R3. 10. 15～ R3. 12. 27	60,853,000	R3. 8. 20～ R3. 11. 3	R3. 9. 13～ R3. 11. 19	国交付決定 (R3. 6. 23)
3,640,000	10/10	R3. 5. 31 交付確定 R3. 12. 22	6,231,000	R4. 2. 3	3,640,000	R3. 8. 29	R3. 12. 13	国交付決定 (R3. 6. 23)
85,172,000			88,105,000		85,172,000			
735,929,363			738,862,363		731,069,363			

負担金支出調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
	(文化政策課)				円	
1	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会県負担金	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会会則	ふじのくに子ども芸術大学の運営	13,831,000	R3.5.10
2	一般財団法人地域創造負担金	一般財団法人地域創造	芸術文化くじ分担金通知	地域における芸術文化活動支援等に対する負担金	11,057,000	R3.11.5
3	伊豆文学フェスティバル開催事業負担金	伊豆文学フェスティバル実行委員会	伊豆文学フェスティバルの開催に関する協定書	伊豆文学フェスティバルの開催	1,500,000	R3.4.19
					1,500,000	R3.7.12
				小計	2,000,000	R3.10.12
					500,000	R4.1.17
				小計	5,500,000	
4	静岡国際オペラコンクール開催事業負担金	静岡国際オペラコンクール実行委員会	静岡国際オペラコンクールの開催に関する協定書	オペラコンクールの開催	3,000,000	R3.5.20
					3,000,000	R3.8.16
					4,400,000	R3.11.19
					4,500,000	R4.1.19
				小計	14,900,000	
5	ふじのくに野外芸術フェスタ2021実行委員会負担金	ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会	ふじのくに野外芸術フェスタ2021実行委員会会則及び負担金支出に関する協議	ふじのくに野外芸術フェスタ2021の開催	10,000,000	R3.4.30
					2,640,000	R3.11.24
				小計	12,640,000	
6	静岡県文化プログラム推進委員会負担金	静岡県文化プログラム推進委員会	協定書	推進委員会運営事業、プログラム・コーディネーター等活動事業、事務局運営事業	32,500,000	R3.5.27
7	静岡県舞台芸術公園利活用推進事業負担金	公益財団法人静岡県舞台芸術センター	静岡県舞台芸術公園利活用推進事業に関する協定書	国庫を活用した静岡県舞台芸術公園の改修	5,780,000	R4.2.14
8	県有施設の観光デジタル情報PFとの連携事業に係る負担金	公益財団法人静岡県舞台芸術センター	県有施設の観光デジタル情報プラットフォームとの連携事業に関する協定書	指定管理者が運営するWebサイトと県観光デジタル情報プラットフォームを連携させるためのシステム改修	2,999,700	R4.4.12
9	県有施設の観光デジタル情報PFとの連携事業に係る負担金	公益財団法人静岡県文化財団	県有施設の観光デジタル情報プラットフォームとの連携事業に関する協定書	指定管理者が運営するWebサイトと県観光デジタル情報プラットフォームを連携させるためのシステム改修	3,000,000	R4.4.14
文化政策課 計		9件			102,207,700	
	(富士山世界遺産課)					
1	富士山世界文化遺産協議会負担金	富士山世界文化遺産協議会	富士山世界文化遺産協議会負担金通知	富士山の保存管理等に係る負担金	4,452,000	R3.5.27
2	日本富士山協会負担金	日本富士山協会	日本富士山協会規約	富士山に関する自然、文化、歴史、産業等の情報収集及び情報発信	3,500,000	R3.7.15
3	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」負担金	認定NPO法人富士山世界遺産国民会議	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」WEBサイト運営に係る対象経費の負担に関する協定書	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」WEBサイト運営に係る負担金	745,360	R4.3.29
4	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金通知	蘆山反射炉を構成資産に含む世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の管理保全等に係る負担金	3,036,000	R3.8.6
5	富士山富士宮口五合目仮設施設設置負担金	富士宮市	富士山富士宮口五合目仮設施設設置等に係る協定書	富士山富士宮口五合目の仮設施設設置に係る負担金	9,262,806	R4.3.7
富士山世界遺産課 計		5件			20,996,166	
計		14件			123,203,866	

建 築

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当 初 額	変更増減額	計
	(文化政策課)			円	円	円	円
1	文化事業費	グランシップ窒素 ガス消火設備容器 他更新工事	静岡市駿河区	2,255,000	2,255,000	0	2,255,000
2	文化事業費	グランシップ芸術 劇場無停電電源装 置更新工事	静岡市駿河区	649,000	649,000	0	649,000
3	資産経営費	グランシップ冷却 水三方弁他修繕工 事	静岡市駿河区	1,210,000	1,171,500	0	1,171,500
4	文化事業費	グランシップ大 ホール舞台機構修 繕工事	静岡市駿河区	57,838,000	57,200,000	0	57,200,000
5	資産経営費	舞台芸術公園野外 劇場外壁修繕工事	静岡市駿河区	704,000	704,000	0	704,000
6	観光費	舞台芸術公園アト リエ棟給水配管修 繕工事	静岡市駿河区	935,000	935,000	0	935,000
7	資産経営費	グランシップ駐車 場事前精算機更新 工事	静岡市駿河区	2,475,000	2,420,000	0	2,420,000
8							
9							
10							
11							
	計		7件	66,066,000	65,334,500	0	65,334,500

工 事 調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

契約締結方法	受注者	着手 完 成 日 年 月 日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
随契	鈴与技研(株)	R3. 4. 16 R3. 7. 30	円 2,255,000	窒素ガス消火設備容器他の更新	—	最終支払日R3. 8. 31 随契1号 (少額)
随契	丸茂電機(株)	R3. 4. 27 R3. 8. 31	649,000	無停電電源装置の更新	—	最終支払日R3. 8. 24 随契1号 (少額)
随契	日本電技(株) 静岡支店	R3. 5. 28 R3. 8. 31	1,171,500	冷却水三方弁他の部品交換	—	最終支払日R3. 8. 31 随契1号 (少額)
一般	K Y B ステージ エンジニアリン グ(株)	R3. 6. 16 R4. 2. 28	57,200,000	舞台機構の制御盤他の部品 交換	—	最終支払日R4. 1. 31
随契	(株)佐藤工務店	R3. 9. 7 R3. 11. 30	704,000	外壁(土塗り壁)の修繕	—	最終支払日R3. 12. 2 随契1号 (少額)
随契	ツカサ設備(株)	R3. 12. 24 R4. 2. 28	935,000	給水配管の修繕	—	最終支払日R4. 3. 9 随契1号 (少額)
随契	藤田電気(株)	R4. 1. 21 R4. 3. 15	2,420,000	駐車場精算機の更新	—	最終支払日R4. 4. 14 随契1号 (少額)
			65,334,500			

補 助

整理 番号	補助事業名	補助金 交付先	事業 主体	事業の規模	事業箇所	事業費	補助対象事業費
	観光施設 整備事業	伊豆の国市	市	擬煉瓦補修 850箇所 煉瓦貼付修理 240箇所 煉瓦差替修理 208箇所 目地補修 1式 補強鉄骨再塗装 1式 漆喰試験施工 1式 仮設足場撤去 1式 煉瓦洗浄工 1式	中	円 76,741,000	円 38,370,000
		富士宮市	市	公園等整備工事 2024.99㎡ 第1工区 724.81㎡ 第2工区 1300.18㎡	上井出	39,468,000	19,734,000
		富士宮市	市	公園等整備工事 820㎡ 第1工区 455㎡ 第2工区 365㎡	上井出	30,470,000	15,235,000
	計					146,679,000	73,339,000

工 事 調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

補助率	補助金 交付額	工事進捗状況			交付決定		補助金交付		事業 確認 年月日	摘要
		着手 年月日	完成 (予定) 年月日	進捗 率	年月日	金額	年月日	金額		
	円			%		円		円		
1/3	12,700,000	R3. 4. 1	R3. 12. 17	100	R3. 9. 10 R3. 11. 22 交付確定 R4. 2. 1	11,800,000 12,700,000 12,700,000	R4. 2. 21	12,700,000	R4. 1. 26	
1/2	9,800,000	R3. 3. 30	R3. 12. 17	100	R2. 6. 9 R3. 11. 25 交付確定 R4. 2. 1	10,700,000 9,800,000 9,800,000	R4. 3. 4	9,800,000	R4. 1. 26	R2繰
1/2	7,600,000	R4. 3. 30	(R5. 3. 31)	0	R3. 9. 10 R4. 3. 17	14,000,000 7,600,000		0		R3繰
	30,100,000					30,100,000		22,500,000		

公有財産調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

区分	令和3年3月31日現在		増		減		令和4年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産	/	千円 55,782,492	/	千円 7	/	千円 1,111,732	/	千円 54,670,767	
土地	255,321.48㎡	25,617,983	0.00㎡	0	0.00㎡	0	255,321.48㎡	25,617,983	
立木竹	7,088本	83,491	0本	0	1本	3	7,087本	83,488	
建物	18,349.92㎡	29,844,994	0.00㎡	0	0.00㎡	1,072,387	18,349.92㎡	28,772,607	
	67,442.50㎡		0.00㎡		0.00㎡		67,442.50㎡		
工作物	1,488個	236,024	2個	7	0個	39,342	1,490個	196,689	
普通財産	/	2,120,000	/	0	/	0	/	2,120,000	
土地	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
立木竹	0本	0	0本	0	0本	0	0本	0	
建物	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
	0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡				
工作物	0個	0	0個	0	0個	0	0個	0	
出資による権利	2件	2,120,000	0件	0	0件	0	2件	2,120,000	
公有財産に準ずるもの	/	1,110	/	0	/	0	/	1,110	
電話加入権	37件	1,110	0件	0	0件	0	37件	1,110	

出 資

出 資 先 (代 表 者)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出	
			2年度末現在額	3年度増減額
(公財)静岡県文化財団 (理事長 鈴木 壽美子)	静岡市駿河区東静岡二丁目 3番1号	円 1,001,710,000	円 900,000,000	円 0
(公財)静岡県舞台芸術センター (理事長 鈴木 壽美子)	静岡市駿河区平沢 100番1	1,220,000,000	1,220,000,000	0
計		2,221,710,000	2,120,000,000	0

金 調

(令和3年度)

資 金 等			決算期	年 間 配当率	出資目的
3年度末現在額 B	出資の 初年度	出資率 B/A			
円	年度	%	月	%	
900,000,000	昭和59	89.8	3	—	優れた文化の鑑賞機会の提供や、地域に根ざした文化活動を強化するため（公財）静岡県文化財団に対し出資し、県民文化の振興を通じて県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりを図る。
1,220,000,000	平成7	100.0	3	—	演劇、ダンス等の舞台芸術に関し創造活動等を行う（公財）静岡県舞台芸術センターに対し出資し、県の芸術文化振興を図り、香り高い文化の創出に寄与することを目的とする。
2,120,000,000					

基金の管理状況調

静岡県立美術博物館建設基金

(令和3年度現在)

保管区分	2年度末 現在高	3年度中増減高			3年度末 現在高	摘要
		増	減	差引増減高		
債券	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	
定期預金	332,443,113	143,210	68,438,510	△ 68,295,300	264,147,813	
別段預金	134,231,103	58,968,290	0	58,968,290	193,199,393	
物品	1,044,431,030	0	0	0	1,044,431,030	
計	1,511,105,246	59,111,500	68,438,510	△ 9,327,010	1,501,778,236	

静岡県富士山後世継承基金

(令和3年度現在)

保管区分	2年度末 現在高	3年度中増減高			3年度末 現在高	摘要
		増	減	差引増減高		
定期預金	円 93,800,363	円 28,104,478	円 35,063,132	円 △ 6,958,654	円 86,841,709	
別段預金	37,840,725	21,227,199	0	21,227,199	59,067,924	
計	131,641,088	49,331,677	35,063,132	14,268,545	145,909,633	

借 地 借 家 等 調

(令和4年3月31日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	m ² 135.53	円 0	円 0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	雨水管、污水管、上 水管、電気ケーブル埋 設敷地
2	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	道路敷	道路敷	80.12	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	上水道配水管埋設 敷地
3	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	3.94	0	0	25.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	集水枡、U字溝、 排水管
4	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	676.92	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	取合道路
5	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	9.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
6	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 池田	道路敷	道路敷	1.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告標 識）
7	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	2.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告・ 確認標識）
8	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	1.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	カーブミラー設置
9	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	河川敷	河川敷	6.21	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡県（静岡土木事務 所）	水道管敷設
10	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.86	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識
11	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.24	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	看板
12	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	224.95	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	アーケード・案内 看板
13	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区 加藤島	道路敷	道路敷	1.73	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区南安倍2丁目 8-1 静岡国道事務所	案内看板
14	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区 柚木 ・長沼	道路敷	道路敷	4.42	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区南安倍2丁目 8-1 静岡国道事務所	案内表示板
15	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	3.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識

借 地 借 家 等 調

(令和4年3月31日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
16	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.63 m ²	0 円	0 円	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
17	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	21.17	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識
18	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.63	0	0	29.4.1 ～ 4.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
19	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.94	0	0	29.4.1 ～ 4.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
20	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.48	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内サイン
21	土地	その他の 公共用施設 敷地	富士宮市 粟倉富士 山国有林 172ホ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	2.4.1 ～ 7.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
22	土地	その他の 公共用施設 敷地	駿東郡小 山町須走 木ノ根坂 国有林 500ツ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	2.4.1 ～ 7.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
23	土地	その他の 公共用施設 敷地	御殿場市 中畑字西 沢2110- 10	山林	山林	1.49	0	0	29.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
24	土地	その他の 公共用施設 敷地	裾野市 須山 2308-5	道路	道路	1.49	0	0	29.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
	計					1,187.75	0	0			

行政財産貸付・使用許可調

(令和4年3月31日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量 又は 面積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期間	貸付又は 使用許可を 受けた者の 氏名	貸付・ 使用許可 目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	道路敷	363.47	免除	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
2	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	宅地	電柱 2 支線 3	1,500	7,500	29.4.1 ～ 5.3.31	中部電力株式会社清水営業所	使用許可 電柱等用地
3	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	山林 宅地	電柱 1 支線 1 支線 1	1,500 1,500 180	3,180	29.4.1 ～ 5.3.31	中部電力株式会社清水営業所	使用許可 電柱等用地
4	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	山林	支柱 1 支線 1	180	360	29.4.1 ～ 5.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 電線等用地
5	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	道路敷	193.74	免除	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
6	土地	敷地	静岡市駿河区平沢100-1	公園	雑種地	4.05	免除	0	3.4.1 ～ 4.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
7	建物	事務所建	静岡市駿河区平沢100-1	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上1階		0.45	免除	0	3.4.1 ～ 4.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
8	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.21	免除	0	3.4.1 ～ 4.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
9	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		2.30	7,857円/㎡×13,647㎡×(2.30/60,630㎡)×12/12月×1.1 29,195円/㎡×2.30㎡×12/12月×1.1	78,330	3.4.1 ～ 4.3.31	ソフトバンクモバイル株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
10	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.20	7,857円/㎡×13,647㎡×(6.20/60,630㎡)×12/12月×1.1 29,195円/㎡×6.20㎡×12/12月×1.1	211,170	3.4.1 ～ 4.3.31	株式会社NTTドコモ	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
11	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		4.33	7,857円/㎡×13,647㎡×(4.33/60,630㎡)×12/12月×1.1 29,195円/㎡×4.33㎡×12/12月×1.1	147,470	3.4.1 ～ 4.3.31	KDDI株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
12	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		0.63	7,857円/㎡×13,647㎡×(0.63/60,630㎡)×12/12月×1.1 29,195円/㎡×0.63㎡×12/12月×1.1	21,450	3.4.1 ～ 4.3.31	中部テレコムコミュニケーション株式会社	使用許可 光アクセス装置
13	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		1.68	7,857円/㎡×13,647㎡×(1.68/60,630㎡)×12/12月×1.1 29,195円/㎡×1.68㎡×12/12月×1.1	57,210	3.4.1 ～ 4.3.31	UQコミュニケーションズ株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
14	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		4.04	7,857円/㎡×13,647㎡×(4.04/60,630㎡)×12/12月×1.1 29,195円/㎡×4.04㎡×12/12月×1.1	137,600	3.4.1 ～ 4.3.31	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社	使用許可 IoT機器用 通信設備
15	土地	敷地	静岡市駿河区平沢100-1	公園	雑種地	0.01	免除	0	2.12.10 ～ 5.12.9	中部農林事務所	他の課の使用 2級基準点
合計								664,270			

備品・図書調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

区 分	令和3年3月31日現在	増		減		令和4年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
1-1 机類	102	(0) 0	円 0	(0) 7	円 0	95
1-2 台類	13	(0) 0	0	(0) 0	0	13
1-3 いす類	162	(1) 1	0	(0) 0	0	163
1-4 収納保管庫類	68	(0) 3	0	(0) 1	0	70
1-5 印刷機器類	3	(0) 0	0	(0) 2	0	1
1-7 書類整理器具類	2	(0) 0	0	(0) 1	0	1
1-10 印判類	9	(0) 0	0	(1) 1	0	8
1-11 照明器具類	73	(0) 0	0	(0) 2	0	71
1-12 寝具類	12	(0) 0	0	(0) 1	0	11
1-13 厨房器具類	5	(0) 1	935,000	(0) 0	0	6
1-14 冷暖房器具類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-15 電話器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
1-19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-20 コートハンガー・傘立て	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-99 その他の庁用器具類	1,243	(0) 0	0	(0) 10	0	1,233
2-1 情報処理機器類	187	(1) 11	5,722,200	(0) 39	0	159
2-2 情報伝達機器類	151	(0) 0	0	(0) 4	0	147
2-3 再生機器類	123	(0) 0	0	(0) 3	0	120
3-1 撮影機器類	18	(0) 1	0	(0) 2	0	17
3-3 視覚用再生等機器類	105	(0) 0	0	(0) 4	0	101
3-4 媒体関連機器類	1	(0) 0	0	(0) 1	0	0
4-1 診療・診断用機器類	4	(0) 0	0	(0) 1	0	3
5-2 波動・熱試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和3年度)

(令和4年3月31日現在)

区 分	令和3年3月31日現在	増		減		令和4年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
5-99		(0)	円	(0)	円	
その他の試験計測機器類	4	0	0	0	0	4
6-3		(0)		(0)		
繊維染色縫製機器類	1	0	0	0	0	1
6-4		(0)		(0)		
電気電子機器類	15	0	0	2	0	13
6-99		(0)		(0)		
その他の諸機器類	1	0	0	0	0	1
8-1		(0)		(1)		
車両類	6	1	737,000	1	0	6
9-1		(0)		(0)		
標本美術品	454	1	0	0	0	455
10-6		(0)		(0)		
家庭科用器具類	1	0	0	0	0	1
10-7		(0)		(0)		
音楽用器具類	80	0	0	0	0	80
10-8		(0)		(0)		
芸術用器具類	21	0	0	2	0	19
10-9		(0)		(0)		
演劇用器具類	240	0	0	50	0	190
10-12		(0)		(0)		
体育保健用器具類	1	0	0	0	0	1
12-1		(0)		(0)		
雑機器	2	2	1,815,000	0	0	4
50-1		(0)		(0)		
図書	2	0	0	1	0	1
計	3,123	21	9,209,200	135	0	3,009

主要備品調

(令和4年3月31日現在)

整理番号	区分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	09-01	美術工芸品	高松宮家所蔵雛人形 5段飾り、雑調度品一式	グランシップ 設置使用	平成11年3月	70,000,000
2	10-09	その他の演劇用 器具	PANI プロジェクター 4kwタイプ、2セット	グランシップ 設置使用	平成11年3月	30,345,000
3	02-03	ビデオ装置用器具	ビデオプロジェクター 東芝 PANI BP4	舞台芸術公園 設置使用	平成9年3月	17,716,000
4	03-03	その他の投影機	大型映像プロジェクタシステム DLP方式、8000ANSIルーメン XGA7ル表示	グランシップ 設置使用	平成11年9月	16,590,000
5	03-03	オーバーヘッド プロジェクタ	中ホールビデオプロジェクタシステム 松下電器 TH-D9510J	グランシップ 設置使用	平成16年5月	15,540,000
6	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグラントピアノ スタインウェイ&サンズ(オーストリア) D-274	グランシップ 設置使用	平成10年10月	14,773,500
7	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグラントピアノ スタインウェイ&サンズ(オーストリア) D-274	グランシップ 設置使用	平成10年10月	14,773,500
8	01-99	その他の庁用器具	展示ケース ラックラック式、エアタイプ 5900W*3400D*3550H(mm)	グランシップ 設置使用	平成11年2月	14,431,200
9	09-01	美術工芸品	写真 昭和群像ほか モノクロ 全紙 158点	県立中央図書館 設置使用	平成13年4月	14,238,000
10	10-08	その他の芸術用器 具	展示用パネルセット 900W*2400H(mm)、99枚セット	グランシップ 設置使用	平成10年10月	11,631,124
11	01-99	その他の庁用器具	ダンスフロア 922W*922D*24H(mm) 390枚セット、台車16台	グランシップ 設置使用	平成13年3月	9,657,375
12	01-99	その他の庁用器具	字幕スーパー LED表示機、2セット 1800W*100H(mm)、18文字	グランシップ 設置使用	平成11年3月	8,925,000
13	01-99	その他の庁用器具	字幕スーパー LED表示機、2セット 1800W*100H(mm)、18文字	グランシップ 設置使用	平成11年3月	8,925,000
14	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグラントピアノ ヤマハ CFIII-S	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,864,100
15	01-11	その他の照明器具	照明関係器具 プラグ、コネクタ、コード11種	舞台芸術公園 設置使用	平成9年3月	8,858,000
16	02-03	音響再生機器	スピーカーシステム Electro-Voice XLD291	グランシップ 設置使用	平成22年2月	8,851,500
17	10-08	その他の芸術用器 具	展示用台座 6種65台セット	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,617,690
18	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグラントピアノ 河合楽器 EX	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,484,000
19	09-01	美術工芸品	版画「天城の淵瀬」 162.0cm×130.3cm(額含 み176cm×144cm)		平成31年4月	8,000,000
20	03-03	オーバーヘッド プロジェクタ	3チップDLP方式プロジェ クタ パナソニック製	グランシップ 設置使用	平成22年7月	7,318,500